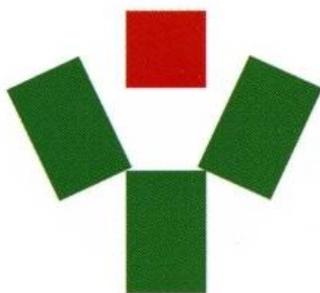


公立大学法人
山形県立保健医療大学
2023 年業績集



Yamagata Prefectural
University of
Health Sciences

令和6年6月

山形県立保健医療大学評価委員会

令和 5 (2023) 年業績集の発刊に寄せて

山形県立保健医療大学学長

上月 正博

山形県立保健医療大学の令和 5 (2023) 年の業績集の発刊の運びとなりました。

これまでの業績集の巻頭言でも繰り返し申し上げてきましたが、本学では、平成 23 (2011) 年より、毎年、業績集が発刊され、本学の活動・実績が具体的に示されています。各教員の活動を総括し、大学のアカデミック・アクティビティを評価し、それらを社会に公表するアカウンタビリティとしても大変重要な資料です。

保健・医療の分野では、その職責を担う人々（保健医療専門職）の日々の実践の中では、様々な解決すべき課題が生じ、これらを個別に解決・克服していくとともに、一つの体系として整理・統合し、次の世代に伝えるということが脈々と受け継がれてきました。すなわち、実践、課題提起と問題解決（研究）、体系化、教育・伝承が、保健医療専門職の日常の活動の中で渾然一体としておこなわれております。従って、保健・医療に携わるものは常にそのような意識をもって日常の活動を積み重ね、その記録や成果を作成・保存していく必要があります。さらにそれを総括し、公表することによって、本人の意識付けとなり、また、社会的な価値が付加されます。保健医療専門職を養成する本学としては、このような日々の活動やその積み重ねをどのように総括し、公表していくかについて具体的に提示し、検証することが次世代をになう学生・院生の教育の一環にもなります。そのような意味合いからも、本業績集は非常に貴重な教育資材であり、財産でもあるといえます。

本学は、現在、運営・教育・研究において、様々な改革がすすんでいます。このような中で、その足跡が毎年積み重ねられ、堅牢な土台として蓄積されることは、本学の向後の発展にとっても極めて重要なことです。来年以降の益々の業績の積み重ねを期待して、本年の業績集の巻頭の言といたします。

令和 6 (2024) 年 6 月

I. 研究業績

① 著書（単著）

- 1). 上月正博. 東北大学病院式 腎機能を自力で強くする食事と運動. 東京都：永岡書店；2023.
- 2). 上月正博. 上月式 名医が教える腎機能のための食品成分 BOOK. 東京都：日本文芸社；2023.
- 3). 上月正博. 腎臓の世界的名医が教える 腎機能が見事に強まる生き方大全. 東京都：文響社；2023.
- 4). 上月正博. 医師がすすめる自力のできる弱った心臓を元気にする方法. 東京都：アスコム；2023.
- 5). 上月正博. 図解 眠れなくなるほど面白い腎臓の話 Audible 版. 東京都：日本文芸社；2023.

② 著書（共著）

- 1). 上月正博（編・著）. 治療(CHIRYO) 2023年5月号 特集 運動療法・食事療法のエッセンス. 東京都：南山堂；2023.
- 2). 上月正博（編・著）. MB Medical Rehabilitation 脳心血管病 予防と治療戦略. 東京都：全日本病院出版会；2023.
- 3). 山下武志, 天野篤, 桑原大志, 古川哲史, 上月正博 他著. 不整脈・心房細動 自分で治す最強事典. 東京都：マキノ出版；2023.
- 4). 上月正博, 上月正博教授退職記念誌作成委員会 編. 上月正博教授退職記念誌. 上月正博教授退職記念誌作成委員会；2023.
- 5). 奥仲哲弥, 杉 薫, 上月正博, 坂田隆夫, 須藤英一著. 息切れ・動悸・胸痛自力で克服！名医陣が教える最新1分体操. 東京都：文響社；2023.
- 6). 上月正博(監修), 志賀清人, 大塚裕一, 福岡達之(編集). 言語聴覚士国家試験マスター・ノート. 東京都：メジカルビュー社；2023.

③ 原著論文等・総説

- 1). Sato T, Morishita S, Ono M, Funami Y, Hayao K, Kusano D, Kohzuki M. Peak exercise oxygen uptake and changes in renal function in patients after acute myocardial infarction. Heart & Lung 2023;57;277-282.
- 2). Makita S, Yasu T, Akashi YJ, Adachi H, Izawa H, Ishihara S, Iso Y, Ohuchi H, Omiya K, Ohya Y, Okita K, Kimura Y, Koike A, Kohzuki M, Koba S, Sata M, Shimada K, Shimokawa T, Shiraiishi H, Sumitomo N, Takahashi T, Takura T, Tsutsui H, Nagayama M, Hasegawa E, Fukumoto Y, Furukawa Y, Miura SI, Yasuda S, Yamada S, Yamada Y, Yumino D, Yoshida T, Adachi T, Ikegame T, Izawa KP, Ishida T, Ozasa N, Osada N, Obata H, Kakutani N, Kasahara Y, Kato M, Kamiya K, Kinugawa S, Kono Y, Kobayashi Y, Koyama T, Sase K, Sato S, Shibata T, Suzuki N, Tamaki D, Yamaoka-Tojo M, Nakanishi M, Nakane E, Nishizaki M, Higo T, Fujimi K, Honda T, Matsumoto Y, Matsumoto N, Miyawaki I, Murata M, Yagi S, Yanase M, Yamada M, Yokoyama M, Watanabe N, Ito H, Kimura T, Kyo S, Goto Y, Nohara R, Hirata KI. Japanese Circulation Society/the Japanese Association of Cardiac Rehabilitation Joint Working Group. JCS/JACR2021 guideline on rehabilitation in patients with cardiovascular disease. Circ J 2023;87:155-235.

- 3). Xu L, Hu G, Qiu J, Miura T, Yamakoshi S, Namai-Takahashi A, Kohzuki M, Ito O. Exercise training prevents high fructose-induced hypertension and renal damages in male Dahl salt-sensitive rats. *Med Sci Sports Exerc.* 2023 May 1;55(5):803-812.
- 4). Sonoda Y, Maeshige N, Uemura M, Imaoka S, Kawabe N, Hayashi H, Fujii M, Tsuji Y, Furukawa M, Kohzuki M, Terashi H. Effect of partial foot amputation level on gait independence in patients with chronic lower extremity wounds: a retrospective analysis of a Japanese Multicenter Database. *Int J Low Extrem Wounds.* 2023 Feb 22;15347346231158864.
- 5). Miura H, Miura T, Kohzuki M, Takahashi T, Akizuki M, Ebihara S. Exercise intensity of real-time remotely delivered yoga via videoconferencing: Comparison with in-person yoga. *Complement Ther Clin Pract.* 2023 May 19;52:101770.
- 6). Namai-Takahashi A, Takahashi J, Ogawa Y, Sakuyama A, Xu L, Miura T, Kohzuki M, Ito O. Effects of exercise training on mitochondrial fatty acid β -oxidation in the kidneys of Dahl salt-sensitive rats *Int J Mol Sci.* 2023 Oct 26;24(21):15601.
- 7). Takahashi R, Takahashi T, Okada Y, Kohzuki M, Ebihara S. Factors associated with quality of life in patients receiving lung transplantation: a cross-sectional study. *BMC Pulm Med.* 2023 Jun 23;23(1):225.
- 8). 【総説】上月正博. 現代人は実はたんぱく質不足！ 元気な体のために「あと 5g」増やすことから始めよう。安心。2023；1月号：27-35.
- 9). 【総説】上月正博. 内科疾患のリハビリテーション：第 17 回 摂食嚥下障害。Medicina。2023；60(1)：184-191.
- 10). 【総説】上月正博. 血流を促して腎機能強化！ 心筋梗塞の再発も防ぐ「東北大式心腎リハビリ」。健康 365 H&I。2023；2月号：23-25.
- 11). 【総説】上月正博. 「週 150 分の運動」を 6 ヶ月続ければ食事制限なしでも肝臓の脂肪は減らせる！。ゆほびか。マキノ出版。2023；2月号：36-39.
- 12). 【総説】上月正博. 遠隔リハビリテーションの新展開。Journal of CLINICAL REHABILITATION。2023；32(2)：172-177.
- 13). 【総説】上月正博. 健康ノート：腎不全。pumpkin1月号。2023；30号：99-101.
- 14). 【総説】上月正博. おうちでできる簡単腎リハ運動第 5 回。ぜんじんきょう 1 月 6 日号。2023；315号：23.
- 15). 【総説】上月正博. そらまめ運動の時間「座ったまま胸のストレッチ」。そらまめ通信冬号。2023；123：9.
- 16). 【総説】上月正博. 運動をすると腎機能が高まり尿たんぱくが減ると 大学病院で実践の腎臓リハビリ。壮快。2023；3月号：112-115.
- 17). 【総説】上月正博. 腎機能が改善し正常化！尿たんぱくが出なくなった！透析していてもぜひ運動を。壮快。2023；3月号：116-117.
- 18). 【総説】上月正博. 腎臓病の名医も血圧や血糖値の維持に活用！おいしい減塩にはスパイスをええ。スパイス活用入門。2023；22-23.
- 19). 【総説】上月正博. スパイスで血液・血管が若返るおいしい減塩レシピ。スパイス活用入門。2023。24-27.
- 20). 【総説】上月正博. 内科疾患のリハビリテーション：第 18 回 サルコペニア・フレイル。medicina。2023；60(2)：423-428.

- 21). 【総説】上月正博。巻頭言 編集企画にあたって。MB Medical Rehabilitation 脳心血管病 予防と治療戦略。2023；前付1。
- 22). 【総説】上月正博。読んでいただきたい文献紹介。MB Medical Rehabilitation 脳心血管病 予防と治療戦略。2023；前付6。
- 23). 【総説】上月正博。脳心血管病予防と治療：脳心血管病予防包括的リスク管理チャート2019年年版を中心に。MB Medical Rehabilitation 脳心血管病 予防と治療戦略。2023；1-8。
- 24). 【総説】上月正博。不整脈の人の運動は必ず主治医に相談！ 許可が出たらウォーキングがお勧め。不整脈・心房細動 自分で治す最強事典。2023；156-161。
- 25). 【総説】上月正博。適切な運動で腎機能アップ！ 世界が注目する東北大学式腎臓リハビリテーション。マキノ出版ムック 糖尿病と腎臓病。2023；3月13日発行：60-63。
- 26). 【総説】上月正博。：巻頭言：腎臓リハビリテーションのさらなる普及・発展に期待する。腎と透析。2023；94(2)：181-182。
- 27). 【総説】上月正博。リハビリ医が教えるらくらく簡単トレーニング「腎臓リハビリテーションの軌跡と未来一本号特集に寄せて」。べんちのーと 第129号。2023；33(4)：18。
- 28). 【総説】上月正博。腎臓リハビリテーションとはー透析患者の「安静」が危ないー。ぜんじんきょう2月26日号。2023；316号：4-9。
- 29). 【総説】上月正博。おうちでできる簡単腎リハ運動第6回。ぜんじんきょう2月26日号。2023；316号：18。
- 30). 【総説】上月正博。内科疾患のリハビリテーション：第19回 がん。medicina。2023；60(3)：598-605。
- 31). 【総説】上月正博。リハビリテーションの啓発と新領域の開拓。東北医誌。2023；134：5-6。
- 32). 【総説】上月正博。内科疾患のリハビリテーション：第20回 認知症 軽度認知障害(MCI)。medicina。2023；60(5)：762-769。
- 33). 【総説】上月正博。内科疾患のリハビリテーション：第21回 肩痛。medicina。2023；60(6)：954-959。
- 34). 【総説】上月正博。そらまめ運動の時間「スクワット ひざ胸突き」。そらまめ通信春号。2023；124：9。
- 35). 【総説】上月正博。大型テキスト企画 慢性腎臓病の進行を防ぐ！腎臓体操のすすめ。NHK テキスト きょうの健康6月号。2023；423号：97-107。
- 36). 【総説】上月正博。わかりやすく実行・継続しやすい指導の秘訣。治療(CHIRYO)2023年5月号 特集 運動療法・食事療法のエッセンス。2023；537。
- 37). 【総説】上月正博。総論 運動療法・食事療法で一番重要なことは何か？。治療(CHIRYO)2023年5月号 特集 運動療法・食事療法のエッセンス。2023；4月28日発行：550-557。
- 38). 【総説】上月正博。慢性腎臓病の運動療法・食事療法。治療(CHIRYO)2023年5月号 特集 運動療法・食事療法のエッセンス。2023；4月28日発行：617-623。
- 39). 【総説】上月正博。重複障害の運動療法・食事療法。治療(CHIRYO)2023年5月号 特集 運動療法・食事療法のエッセンス。2023；4月28日発行：634-640。
- 40). 【総説】上月正博。編集幹事の先生に聞く 「完璧主義者は、自分もいじめているけれども、人もいじめているんだよ」。治療(CHIRYO)2023年5月号 特集 運動療法・食事療法のエッセンス。2023；4月28日発行：672。

- 41). 【総説】上月正博. おうちでできる簡単腎リハ運動第7回. ぜんじんきょう 5月6日号, 2023 ; 317号 : 22.
- 42). 【総説】上月正博. 腎臓リハビリテーションと患者の予後、QOL. 透析フロンティア, 2023 ; 33(No.152) : 2-5.
- 43). 【総説】上月正博. 内科疾患のリハビリテーション : 第22回 腰痛. medicina, 2023 ; 60(7) : 1150-1157.
- 44). 【総説】上月正博. リハビリ医が教えるらくらく簡単トレーニング ストレッチバンド体操で「腕と肩」、「上半身全体」を鍛える. べんちのーと 第130号, 2023 ; 34(1) : 18.
- 45). 【総説】上月正博. 透析患者のフレイル・サルコペニアに対する治療. 腎と透析 5月号, 2023 ; 94 : 778-783.
- 46). 【総説】上月正博. 災害時のリハビリテーション支援の役割. 災害リハビリテーション標準テキスト 第2版, 2023 ; 17-20.
- 47). 【総説】上月正博. 腎臓リハビリテーション : 「運動制限」から「運動推奨」までの道程. 日本体質医学会雑誌, 2023 ; 85(2) : 28-36.
- 48). 【総説】上月正博. 内科疾患のリハビリテーション : 第23回 膝痛. medicina, 2023 ; 60(8) : 1324-1328.
- 49). 【総説】上月正博. おうちでできる簡単腎リハ運動第8回. ぜんじんきょう 2023年7月6日号, 2023 ; 318号 : 19.
- 50). 【総説】上月正博. そらまめ運動の時間「バックブリッジ」. そらまめ通信 2023年夏号, 2023 ; 125 : 9.
- 51). 【総説】上月正博. 内科疾患のリハビリテーション : 第24回 重複障害. medicina, 2023 ; 60(9) : 1546-1554.
- 52). 【総説】上月正博. 腎臓機能・肝臓機能障害がある患者に対する運動処方. 総合リハ, 2023 ; 51(8) : 845-853.
- 53). 【総説】上月正博. リハビリ医が教えるらくらく簡単トレーニング ストレッチバンド体操で「腹筋と背筋」を鍛える. べんちのーと第131号, 2023 ; 34(2) : 18.
- 54). 【総説】上月正博. 腎臓リハビリテーション : 「運動制限」から「運動推奨」までの道程. 宮城県腎臓協会会報, 2023 ; 34 : 18-23.
- 55). 【総説】上月正博. そらまめ運動の時間「背筋そらし」. そらまめ通信 2023年秋号, 2023 ; 126 : 9.
- 56). 【総説】上月正博. 臓器移植とリハビリテーション医療. 日本医師会雑誌第152巻・特別号(2) リハビリテーション診療 update, 2023 ; 10月15発行 : S310-S311.
- 57). 【総説】上月正博. おうちでできる簡単腎リハ運動第9回. ぜんじんきょう 2023年9月6日号, 2023 ; 319号 : 19.
- 58). 【総説】上月正博. おうちでできる簡単腎リハ運動第10回. ぜんじんきょう 2023年11月6日号, 2023 ; 320号 : 24.
- 59). 【総説】上月正博. リハビリ医が教えるらくらく簡単トレーニング ストレッチバンド体操で「お尻とともも」「股関節周辺の筋肉」を鍛える. べんちのーと第132号, 2023 ; 34(3) : 18.
- 60). 【総説】上月正博. 内科学. 言語聴覚士テキスト第3版, 2023 ; 46-55.

- 61). 【総説】上月正博. 内科学. 言語聴覚士国家試験マスター・ノート. 2023 ; 58-73.
- 62). 【総説】上月正博. 監修の序. 言語聴覚士国家試験マスター・ノート. 202 ; iii.
- 63). 【総説】上月正博. 令和 04 年度看護実践研究センター活動報告書の発行に際して. 看護実践研究センター実績報告書. 2023
- 64). 【総説】三浦平寛, 上月正博. CKD における DTx (デジタルセラピューティクス). 腎臓内科. 2023 ; 18(4) : 453-458.

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

- 1). 【特別講演】上月正博: リハビリテーション医学・医療の現在と未来. 中国康复医学会慢病康复专业委员会-2023 学术年会, 中国・河南省安陽市河南祥和康复技术研究院, 2023.9

B) 国内学会・研究会など

- 1). 上月正博: 慢性腎臓病. 日本医師会認定健康スポーツ医制度再研修会, 東京文京区, 2023.1
- 2). 上月正博: 特別講演 腎臓リハビリテーション: エビデンスと診療報酬対策. 柏市糖尿病重症化予防セミナー, 千葉県柏市, 2023.1
- 3). 上月正博: シンポジウム講演: 診療報酬としての腎臓リハビリテーションの普及・発展に必要なものとは?. 第 13 回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会, 埼玉県さいたま市, 2023.3
- 4). 三浦美佐, 本間みどり, 海老原覚, 平山陽, 上月正博: 会長企画シンポジウム講演: ベルト電極式骨格筋電気刺激法が高齢血液透析患者の運動機能に及ぼす影響について. 第 13 回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会, 埼玉県さいたま市, 2023.3
- 5). 趙彩伊, 李彩源, 上月正博: 日本のフレイル高齢者における介護予防運動 Kohzuki Exercise Program (KEP) の効果検証. 第 13 回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会, 埼玉県さいたま市, 2023.3
- 6). 上月正博: 東北大学医学部講義: 腎臓リハビリテーション. 宮城県仙台市, 2023.4
- 7). 上月正博: 特別講演: 腎臓リハビリテーションの現状と将来. 第 48 回岡山生活習慣病懇話会. 岡山県岡山市, 2023.4
- 8). 上月正博: 特別講演: 腎臓リハビリテーション. 透析 Web セミナー, 山口県, 2023.5
- 9). 上月正博: 特別講演: 腎臓リハビリテーションの現状と透析予防アプリの導入について. 三重 CRAS 研究会, 三重県, 2023.5
- 10). 上月正博: 特別講演: 透析患者に対する腎臓リハビリテーション~最新知見と診療報酬対策~. いわき市透析施設連携勉強会, 福島県いわき市, 2023.5
- 11). 上月正博: 特別講演: 腎臓リハビリテーションの現状と将来. 第 52 回長野県理学療法学術大会市民公開講座, 長野県, 2023.6
- 12). 上月正博: 慢性腎臓病. 日本医師会認定健康スポーツ医制度再研修会, 東京都文京区, 2023.6
- 13). 上月正博: 特別講演: 透析患者に対する腎臓リハビリテーション: エビデンスと診療報酬対策. 透析患者の運動療法について考える会. Web 開催, 2023.6

- 14). 上月正博：特別講演：内部障害のリハビリテーション医学・医療の過去、現状、未来。第 60 回日本リハビリテーション医学会学術集会，福岡県福岡市，2023.6
- 15). 上月正博：シンポジウム講演：腎臓リハビリテーションの効力発揮とアドヒアランス向上に必要なこと～FITT-VP・栄養・ことばセラピーの重要性。第 68 回日本透析医学会学術集会，兵庫県神戸市，2023.6
- 16). 上月正博：学術集件事務局企画対談イベント：心リハレジェンドから学ぶ 間違いにくい心リハの探求。第 29 回日本心臓リハビリテーション学会学術集会，神奈川県横浜市，2023.7
- 17). 上月正博：会長企画特別セッション講演：回復期心臓リハビリテーション：重複障害のリハビリテーションにおける回復期心臓リハビリテーションの重要性。第 29 回日本心臓リハビリテーション学会学術集会，神奈川県横浜市，2023.7
- 18). 上月正博：学会合同セッション講演：循環器疾患対策としての透析患者の運動療法の意義。第 29 回日本心臓リハビリテーション学会学術集会，神奈川県横浜市，2023.7
- 19). 上月正博：腎臓リハビリテーション総論。第 3 回日本腎臓リハビリテーションガイドライン講習会，東京千代田区，2023.7
- 20). 上月正博：下関市立大学特別専攻科集中講義「病弱者の心理・生理・病理」 超高齢社会での問題点と身体不活動。山口県下関市，2023.8
- 21). 上月正博：下関市立大学特別専攻科集中講義「病弱者の心理・生理・病理」 内部障害とその原因疾患。Web 開催，2023.8
- 22). 上月正博：下関市立大学特別専攻科集中講義「病弱者の心理・生理・病理」 リハビリテーション。Web 開催，2023.8
- 23). 上月正博：下関市立大学特別専攻科集中講義「病弱者の心理・生理・病理」 内部障害のリハビリテーション。Web 開催，2023.8
- 24). 上月正博：特別講演 透析患者に対する腎臓リハビリテーション：エビデンスと診療報酬対策。第 12 回若手透析研究会，長野県上田市，2023.8
- 25). 上月正博：教育講演：心臓疾患（CCU でのリハビリテーション診療を含む）に対するリハビリテーション診療。日本リハビリテーション医学会 2022 年度「急性期病棟におけるリハビリテーション医師研修会」講演，Web 開催，2023.8
- 26). 上月正博：特別講演：「安静」が危ない！ 1 日で 2 歳も老化する！。第 8 回八戸市総合健診センター市民健康セミナー，青森県八戸市，2023.9
- 27). 上月正博：ダイバーシティ推進委員会講演：腎臓リハビリテーションとダイバーシティ：基礎研究から学会設立・診療報酬収載まで。第 53 回日本腎臓学会東部部会学術大会，宮城県仙台市，2023.9
- 28). 徐璐思，三浦平寛，上月正博、伊藤修：高フルクトース摂取下の Dahl 食塩感受性ラットにおける選択的 PPAR α モジュレーター pemafibrate の降圧・腎保護効果。第 45 回日本高血圧学会総会，大阪府大阪市，2023.9
- 29). 上月正博：特別講演 透析患者に対する腎臓リハビリテーション：エビデンスと診療報酬対策。東胆振透析療法研究，Web 開催，2023.11
- 30). 上月正博：特別講演 心腎連関のリハビリテーション。第 40 回大分心臓リハビリテーションセミナー，大分県大分市，2023.11
- 31). 上月正博：特別講演：腎臓リハビリテーションの実際と効果。慢性腎臓病講演会・療養相談会，愛知県豊田市，2023.11

- 32). 上月正博：特別講演：腎臓リハビリテーションの実際と効果：自律神経への影響も含めて。第6回臨床自律神経機能 Forum, 神奈川県川崎市, 2023.11
- 33). 上月正博：特別講演：心不全や重複障害にも対応できるリハビリテーションとは？。第2回宮崎心不全塾, Web 開催, 2023.12
- 34). 上月正博：特別講演 透析患者に対する腎臓リハビリテーション：エビデンスと診療報酬対策。透析患者の運動療法を考える, 千葉県成田市, 2023.12

Ⅲ. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

- 1). Kohzuki M. The 3rd Scientific Meeting of International Society of Renal Rehabilitation. (Saitama, Japan Zoom webinar) 2023.3
- 2). 上月正博：第22回東北シミュレーション医学医療教育研究会大会。山形県立保健医療大学, ハイブリッド開催, 2023.11

Ⅳ. 社会貢献, 地域貢献

① 公開講座, 講演会, 研修会, 講習会, 高校へ出張講義などの講師

- 1). 上月正博：「安静」が危ない！ 1日で2歳も老化する！。令和5年度山形県立保健医療大学公開講座, 山形県山形市, 2023.6
- 2). 上月正博：学長講話(1)。令和5年度山形県立保健医療大学公開講座, 山形県山形市, 2023.8
- 3). 上月正博：学長講話(2)。令和5年度山形県立保健医療大学公開講座, 山形県山形市, 2023.10
- 4). 上月正博：学長講話(3)。令和5年度山形県立保健医療大学公開講座, 山形県山形市, 2023.12

② 公的機関等の委員

- ・ 国際腎臓リハビリテーション学会, 理事長
- ・ アジアヒューマンサービス学会, 理事長
- ・ 日本リハビリテーション医学会, 理事
- ・ 日本腎臓リハビリテーション学会, 理事
- ・ 日本運動療法学会, 理事
- ・ 日本フットケア・足病医学会, 理事
- ・ 日本遠隔運動療法協会, 理事
- ・ 日本臨床運動療法学会, 監事
- ・ 東北シミュレーション医学教育研究会, 世話人
- ・ 山形県准看護師試験委員
- ・ NPO 法人スペシャルオリンピック日本・山形, 理事

- ・ 恩賜財団済生会山形県済生会，理事
- ・ 日本摂食嚥下リハビリテーション学会，評議員
- ・ 日本抗加齢医学会，評議員
- ・ 日本心臓リハビリテーション学会，名誉会員
- ・ 日本高血圧学会，功労会員
- ・ 日本腎臓学会，功労会員
- ・ 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会，功労会員
- ・ 日本心血管内分泌代謝学会，功労会員
- ・ 日本内科学会東北地方会，功労会員
- ・ 日本循環器学会東北地方会，名誉支部員
- ・ 厚生労働省「長寿科学政策研究事業」，中間・事後評価委員会委員
- ・ 厚生労働省「認知症政策研究事業」，中間・事後評価委員会委員
- ・ Asian Journal of Human Services Editor-in-Chief
- ・ Open Journal of Therapy and Rehabilitation Editor-in-Chief
- ・ Journal of Clinical Medicine (Clinical Rehabilitation Section) Section Editor-in-Chief
- ・ Progress in Rehabilitation Medicine Editorial Review Board
- ・ Tohoku Journal of Experimental Medicine Editorial Review Board
- ・ Physical Medicine & Rehabilitation International Editorial Review Board

V. 外部資金取得

- 1). 田倉智之（研究代表者），上月正博（分担研究者）：2022年度～2024年度科学研究費助成事業基盤研究B「アドヒアランスの臨床経済的な長期影響の研究：AIとビッグデータの予測モデル開発」22H03307
- 2). 三浦美佐（研究代表者），上月正博（分担研究者）：2021年度～2025年度科学研究費助成事業基盤研究C「血管内皮機能改善を目指した至適運動の解明」21K11189

VI. その他，特記すべき事項

- 1). 上月正博：2023年最新版 決定！ 「日本最高の名医」ベスト60。週刊現代，2022年12月31日・2023年1月7日号，176-181。
- 2). 上月正博：ベストセラー5分でわかる健康法：安静より軽い運動で心臓病予防。夕刊フジ，2023年1月13日号，8。
- 3). 上月正博：医師が勧める「たんぱく質」最高のとり方：朝昼夕毎しっかりと。日本経済新聞電子版，2023年2月9日掲載
- 4). 上月正博：“老廃物の排出力”を高める食事術⑩ 寿命を決めるのは腎臓！。女性自身，2023年3月21日号，56-57。

- 5). 上月正博：この先も学び続ける 県立保健医療大の卒業式。山形新聞朝刊，2023年3月14日，22面。
- 6). 上月正博：令和4年度卒業生告辞。ほほえみ（山形県立保健医療大学教育振興会 編集・発行），2022年10月 第71号，2-3。
- 7). 上月正博：県立保健医療大とチェコ・マサリク大 協定締結、学術研究発展へ。山形新聞朝刊，2023年3月15日，18面。
- 8). 上月正博：世界に貢献するプロを目指して 県立保健医療大入学式。山形新聞朝刊，2023年4月5日，22面。
- 9). 上月正博：寿命を5年延ばす食べ物30。週刊女性，2023年5月23日号，89-93。
- 10). 上月正博：100まで生きる内臓を作る100カ条。週刊現代，2023年5月20日号，28-32。
- 11). 上月正博：慢性腎臓病の進行を防ぐ！腎臓体操のすすめ対策。NHK テキストきょうの健康，2023年6月号，97-107。
- 12). 上月正博：慢性腎臓病が急増 3分体操で腎臓元気。しんぶん赤旗日曜版，2023年5月28日，11面。
- 13). 上月正博：腎臓リハビリテーション。ヘルシーファミリー倶楽部，2023年6月1日，https://demo.hfc.jp/DISEASE/detail.php?disease_no=JZ020
- 14). 上月正博：慢性腎臓病 適度な運動で人工透析回避も。しんぶん赤旗日曜版，2023年6月11日，11面。
- 15). 上月正博：健康寿命の要「腎臓」を強くして病気知らずに！ ①閉経後の女性は要注意！国民病「慢性腎臓病」って？。ハルメク 365，2023年6月5日，<https://halmek.co.jp/beauty/c/healthr/9796>
- 16). 上月正博：健康寿命の要「腎臓」を強くして病気知らずに！ ②慢性腎臓病は定期健診と6つの生活習慣で予防！。ハルメク 365，2023年6月5日，<https://halmek.co.jp/beauty/c/healthr/9798>
- 17). 上月正博：健康寿命の要「腎臓」を強くして病気知らずに！ ③簡単！1分間運動とウォーキングで慢性腎臓病を予防。ハルメク 365，2023年6月5日，<https://halmek.co.jp/beauty/c/healthr/9799>
- 18). 上月正博：「腎臓」を守る食事と運動：腎臓の健康は寿命に直結 長持ちするかどうかの分かれ道は？ 第1回 早期発見のため、自分の腎機能レベルの確認を。日経 Gooday，2023年8月1日，<https://gooday.nikkei.co.jp/atcl/report/23/071400031/072000001/>
- 19). 上月正博：「腎臓」を守る食事と運動：「腎臓長持ちごはん」5つのポイント 第2回 高血圧、糖尿病、食生活の偏りや運動不足のある人は特に要注意。日経 Gooday，2023年8月7日 <https://gooday.nikkei.co.jp/atcl/report/23/071400031/072500002/>
- 20). 上月正博：腎臓を強くするための食べ物や食べ方。mealtime パワーアップ！食と健康，2023年9月13日，<https://powerup.mealtime.jp/>
- 21). 上月正博：リハビリ専門医上月さんが講演 日頃の軽い運動が大切。デーリー東北，2023年9月17日。
- 22). 上月正博：あなたの質問に専門家が回答！健康 Q&A：「腎臓を傷めないたんぱく質の上限量は？」 「プロテイン摂取はOK？」名医が回答。日経 Gooday，2023年10月19日，<https://gooday.nikkei.co.jp/atcl/column/18/020200005/101200186/>

- 23). 上月正博：あなたの質問に専門家が回答！健康 Q&A：「腎臓が悪いがみそ汁を飲みたい」「腎臓に負担をかけない鎮痛薬は？」名医が回答。日経 Gooday, 2023 年 10 月 26 日,
<https://gooday.nikkei.co.jp/atcl/column/18/020200005/101200187/>
- 24). 上月正博：あなたの質問に専門家が回答！健康 Q&A：「慢性腎臓病の受診の目安は？」「尿たんぱく陽性が続いている」名医が回答。日経 Gooday, 2023 年 10 月 30 日,
<https://gooday.nikkei.co.jp/atcl/column/18/020200005/101200188/>
- 25). 上月正博：一流の医師たちが本気で推薦する最強の病院 52 腎臓病で「きめ細やかなケア」を受けられる病院。週刊現代, 2023 年 11 月 11 日・18 日合併号, 37-38.
- 26). 上月正博：Gooday クイズ 腎機能の改善が期待できるのはどんな運動？。日経 Gooday, 2023 年 12 月 5 日, <https://gooday.nikkei.co.jp/atcl/report/15/071300026/113000503/?P=2>

看護学科
(2023 年)

I. 研究業績

① 著書（共著）

- 1). 遠藤恵子. 第6章 地域における助産サービス管理の実際. 成田伸（責任編集）. 助産師基礎教育テキスト 第3巻 周産期における医療の質と安全. 2023年版. 東京都：日本看護協会出版会. 2023. 156-171.
- 2). 菅原京子. 保健師助産師看護師法 保健師. 平林勝政, 小西知世, 和泉澤千恵, 西田幸典（編集）. ナーシング・グラフィカ 健康支援と社会保障④看護をめぐる法と制度 第4版第1刷. 大阪府：株式会社メディカ出版；2023. 77-82.
- 3). 安保寛明. コンコーダンス(第10章). 野川道子編著. 看護実践に活かす中範囲理論 第3版. メジカルフレンド社. 2023

② 原著論文等・総説

- 1). 安保寛明. 欧州の精神保健サービスと経験知 アンチスティグマと Medikation フリーに関する実践と議論. 精神障害とリハビリテーション 27 (2) 212-216. 2023
- 2). 安保寛明. 医療保護入院と同意. 精神保健福祉. 54 (2) 153-156. 2023
- 3). 遠藤和子. 看護の力でつながる町をつくる一豪雪・高齢化・人口減にある地域の小規模病院における看護師のジェネラリストとしてのありよう. 北日本看護学会誌. 2023;26(1):13-24.
- 4). 大江祐介, 安保寛明, 山内典子. 入退院を繰り返す慢性心不全患者の経験に関する質的研究, 保健医療社会学論集, 34 (1) 99-109, 2023
- 5). 鈴木龍生, 安保寛明, 佐藤大輔, 高谷新. メンタルヘルスに携わる臨床家が行う研究におけるリカバリー指標に関する文献検討, 山形保健医療研究 26 (1) 1-12, 2023
- 6). 高谷新, 安保寛明, 佐藤大輔, 新宮洋之. 看護師長のリーダーシップが看護職員のワーク・エンゲイジメントを媒介してストレス反応に及ぼす影響 仕事のストレス要因を調整変数とした分析, 日本精神保健看護学会誌, 32 (1) 28-37, 2023
- 7). 橋本里奈, 遠藤恵子. 初めての妊娠で初期流産となった女性の体験, 日本母性看護学会誌, 24 (1). 31-36.
- 8). 山田カオル, 遠藤和子. 教員が演じる模擬患者を活用した成人慢性期看護学実習の学び-実習終了時の学生のインタビューより-. 北日本看護学会誌. 2023 ; 25(2) : 43-57.
- 9). 遠藤和子, 幸史子, 相澤出, 山田カオル. 看護小規模多機能型居宅介護で高齢腹膜透析者を受け入れるための教育プログラム開発. 地域ケアリング. 2023 ; 25(1) : 60-63.
- 10). 新宮裕子, 沼澤さとみ, 寺島美紀子, 菅原京子. 50歳代看護者のワーク・ライフ・バランスからみた定年退職後に想定する仕事の位置づけと関連要因. 山形保健医療研究 26 巻 41~51 頁, 2023.
- 11). 齊藤憲子, 菅原京子, 後藤順子. 成人前期女性全身性エリテマトーデス患者の健康関連 QOL に関連する要因-同年代女性群と比較して. 山形保健医療研究 26 巻 27~39 頁, 2023.
- 12). 今野浩之, 栗田敦子, 鈴木育子, 後藤順子, 菅原美智子, 東海林久美, 伊藤美里, 菅原京子. 新型コロナウイルス感染症流行下における遠隔実習を主体とした地域看護診断を主要な目標とする実習の試み. 保健師教育 7 巻 1 号 71~79 頁, 2023.
- 13). 高橋萌絵, 齋藤美華. 看護学生が家族の一員として考える配偶者を失った高齢女性に対する関わり. 山形保健医療研究. 2023 ; 26 : 53-62

- 14). 伊藤就治, 鈴木龍生. 新型コロナウイルス感染症の流行によって変化した介護実習に取り組む学生の学びと困難—テキストマイニングを用いた探索的文献研究—. 東北文教大学・東北文教大学短期大学部教育研究.2023; 13: 115-123.
- 15). 鈴木龍生, 伊藤就治, 坂下正人, 今野開. COVID-19 の流行によって変化した臨床実習に取り組む看護学生の抱く思い: テキストマイニングを用いた探索的文献検討. 北日本看護学会誌. 2023; 26(1): 25-34.
- 16). 菊地圭子, 渡邊礼子, 遠藤恵子. 看護基礎教育における LGBT に関する課題の文献検討. 日本母性看護学会誌.2024;24(1):7-14.
- 17). 山田カオル. 関節痛 リウマチ・膠原病診療に強くなる 関節リウマチのケア 「関節リウマチ患者の生活史の断絶と再編」. 治療, 105 (7), 904-908.

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

- 1). Ambo H., Ten-Year Suicide Rates and Post-Pandemic Suicide Prevention in Japan, UMF Craiova Educational Lecture in Erasmus Plus, Craiova Romania, Mar 2023
- 2). Ambo H., Cultural perspective over the suicide phenomenon in Japan, Eastern European Conference of Schizophrenia and Mental Health, ONLINE(Sofia), Bulgaria, May 2023
- 3). Ambo H., Cognitive-behavioral interventions to enhance help-seeking behavior to reduce suicide in teenagers - a pilot project in Yamagata, Japan., The 7th Eastern European Conference of Mental Health, ONLINE(Chişinău), Moldova, Oct 2023
- 4). Ryu Suzuki, Syohei Miyamoto, Shin takaya, Daisuke Sato, Hiroaki Ambo. Factor Structure of the Japanese version of the Recovery Self-Assessment Revised Person in Recovery Version (RSA-R PIR Ver.). 26th East Asian Forum of Nursing Scholars, Tokyo (Japan), 2023.3.
- 5). Shin Takaya, Hiroaki Ambo, Daisuke Sato : The Relationship of Head Nurse and Colleague Social Support and Work related stress with Work Engagement of Nursing Staff. 26th East Asian Forum of Nursing Scholars, Tokyo, Japan, Feb 2023
- 6). Kaoru Yamada, Kanako Sasaki. “Community Dance as a Social Prescription Program Utilizing Traditional Japanese Folk Arts A Case Study of the Elderly in Japan. 18th International Conference on the Arts in Society, at Jagiellonian University, Kraków, Poland (ハイブリット開催) . 2023.7.
- 7). Kanako Sasaki, Kaoru Yamada. Struggles and Recovering Process in Cancer Survivorship : Generating Self-transcendence through Photo Collage. 18th International Conference on the Arts in Society, at Jagiellonian University, Kraków, Poland (ハイブリット開催) . 2023.7.

B) 国内学会・研究会など

- 1). 伊藤就治, 鈴木龍生 : 新型コロナウイルス感染症の流行によって変化した介護実習に取り組む学生の学びと困難—テキストマイニングを用いた探索的文献研究—. 第 28 回日本介護福祉教育学会, Web 開催, 2023.2
- 2). 菅原京子, 栗田敦子, 佐藤志保, 今野浩之, 鈴木育子, 村岡周平, 鈴木龍生, 小松良子, 樋谷由美子, 齋藤愛依: 新型コロナウイルス感染症流行下における山形県立保健医療大学の保健所応援 (第 2 報) —大学教育への波及効果—, 第 49 回 山形県公衆衛生学会, 2023.3

- 3). 佐藤志保, 鈴木龍生, 菅原京子: 診療所看護職を対象としたリカレント教育の現状と課題, 第 49 回山形県公衆衛生学会, 2023.3
- 4). 阿部侑未, 鈴木龍生, 伊藤真湖, 中臺直彦, 沼澤さとみ: 臨地実習地における看護学生のストレスとストレスコーピングの実態, 第 49 回 山形県公衆衛生学会, 2023.3
- 5). 梶 理和子, 王政復古期の国家形成をめぐる国王と国民の揺らぐ関係性: Aphra Behn の悲喜劇に窺える統治表象のジレンマ, 長い 18 世紀の感受性研究会, Web 開催, 2023.3
- 6). 栗田敦子, 鈴木育子, 今野浩之, 桂晶子, 菅原京子: 山形県内の在宅ケア・介護関連機関に勤務する看護職者の人材確保に関する検討 (第 2 報)ーテキストマイニングによる自由意見の分析ー. 第 49 回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県山形市,2023.3
- 7). 鈴木育子, 菅原京子, 今野浩之, 栗田敦子, 桂晶子: 山形県内の在宅ケア・介護関連機関に勤務する看護職者の人材確保に関する検討. 第 49 回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県山形市,2023.3
- 8). 今野浩之, 栗田敦子, 鈴木育子, 菅原美智子, 東海林久美, 伊藤美里, 菅原京子: COVID - 19 流行下における遠隔実習を主体とした地域看護診断実習の試み: 第 49 回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県山形市,2023.3
- 9). 鈴木龍生, 宮本翔平, 佐藤大輔, 高谷新, 廣田みき, 安保寛明: 日本語版 RSA-R (利用者用) の信頼性と妥当性の検証, 第 33 回日本精神保健看護学会学術集会, 兵庫県神戸市, 2023.5
- 10). 高谷新, 安保寛明, 佐藤大輔, 新宮洋之: 看護職員のワーク・エンゲイジメントと看護師長のリーダーシップおよび職業性ストレスの関連構造方程式モデリングによる検討,日本精神保健看護学会第 33 回学術集会,兵庫県神戸市,2023.5
- 11). 山田香, ケア現場の身体的表現活動における「共犯性」が育てる相互行為ー芸術家 (ダンスアーティスト) のインタビューからー. 第 49 回日本保健医療社会学会大会, 東京都立大学, 東京都八王子市 2023.5
- 12). 齋藤美華, 菊地史子, 佐藤千穂: 訪問看護師が捉える非がん高齢者および家族の死の受け止め方日本老年看護学会 第 28 回学術集会, パシフィコ横浜ノース (オンデマンド), 2023.6
- 13). 生天目禎子, 齋藤美華: 特別養護老人ホームの介護職員が担う認知症高齢者の生活支援のプロセス. 日本老年看護学会 第 28 回学術集会, パシフィコ横浜ノース (オンデマンド), 2023.6
- 14). 山田香, ケア現場の芸術表現活動における「共犯性」とは何か ——ゴフマンの「スティグマ」の概念を手掛かりとして——. 第 69 回東北社会学会大会, 東北大学, 宮城県仙台市, 2023.7.
- 15). 遠藤和子. 【特別講演】地域で広がる糖尿病療養支援の輪 あなたも目指そう! 山形県糖尿病療養支援士 CDS-yamagata, Diabetes Network Meeting, ホテルシンフォニーアネックス 山形県寒河江市, 2023.8
- 16). 鈴木龍生, 佐藤志保, 菅原京子, 鈴木育子: 保健医療福祉分野における地元志向に関する研究の動向と地元創成に向けた課題, 第 18 回日本ルーラルナーシング学会 学術集会, 新潟県津南町, 2023.9
- 17). 桂晶子, 看護大学生の地域貢献活動の意義と課題. 第 70 回東北学校保健学会, 山形県山形市, 2023.9
- 18). 丸山香織, 片桐智子: シミュレーションを活用して看護学実習をいかに展開するかーコロナ禍における学内実習を通してー, 第 22 回東北シミュレーション医学医療教育研究会大会, 山形県立保健医療大学, 2023.11
- 19). 渡邊礼子, 令和 4 年度母性保健に関する委託研究事業 (山形県母性衛生学会). 第 45 回山形県母性衛生学会学術集会, 山形県立保健医療大学, 2023.11

- 20). 佐藤志保, 菅原京子, 鈴木龍生：在宅医療に携わる看護職や介護職を対象としたフィジカルアセスメント研修会のハイブリッド開催について.第22回東北シミュレーション医学医療教育研究会大会, 山形県山形市, 2023.11
- 21). 半田直子, 齋藤愛依, 沼澤さとみ：看護基礎教育でシミュレータを活用したフィジカルアセスメント, 第22回東北シミュレーション医学医療教育研究会大会, 山形県山形市, 2023.11
- 22). 宮本翔平, 鈴木龍生：地域住民が考える今後必要な自殺対策とは―自殺念慮の有無に着目した共起ネットワーク分析―, 日本精神衛生学会 第39回大会, Web開催, 2023.12
- 23). 佐藤志保, 沼澤さとみ, 栗田敦子, 半田直子, 遠藤恵子, 菅原京子：特定看護師の実践に関する研究 第1報 ―小規模病院と総合病院における特定看護師の実践の特徴―, 第43回日本看護科学学会学術集会, 山口県下関市, 2023.12
- 24). 栗田敦子, 沼澤さとみ, 半田直子, 佐藤志保, 遠藤恵子, 菅原京子：特定看護師の実践に関する研究 第2報 ―地域・在宅領域での実践と成果―, 第43回日本看護科学学会学術集会, 山口県下関市, 2023.12
- 25). 半田直子, 沼澤さとみ, 栗田敦子, 佐藤志保, 遠藤恵子, 菅原京子：特定看護師の実践に関する研究 第3報―特定看護師の活動を支える看護管理者の組織マネジメント―, 第43回日本看護科学学会学術集会, 山口県下関市, 2023.12
- 26). 沼澤さとみ, 佐藤志保, 栗田敦子, 半田直子, 遠藤恵子, 菅原京子：医師からみた小規模病院における特定看護師の特定行為の実践と成果, 第43回日本看護科学学会学術集会, 山口県下関市, 2023.12
- 27). 菅原京子, 遠藤和子, 佐藤志保, 西村ユミ, 高橋直美, 鈴木育子, 今野浩之, 齋藤愛依, 鈴木龍生, 栗田敦子, 安保寛明, 樋谷由美子, 南雲美代子, 沼澤さとみ：地元創成看護学の展開―リカレント教育と連携した小規模病院における実習フィールド開発―. 第43回日本看護科学学会学術集会(交流集会), 山口県下関市, 2023.12.
- 28). 高橋直美. ターミナルケアにおいて訪問看護師が強化すべき行動とその行動が取れるようになる上での課題. 第43回日本看護科学学会学術集会, 山口県下関市, 2023.12
- 29). 齋藤愛依. 地域包括ケア病床を有する小規模病院における退院支援に関する人材育成の検討.第43回日本看護科学学会学術集会, 山口県下関市, 2023.12

III. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

- 1). 菊地圭子：令和4年度第2回山形県母子保健コーディネーター人材養成研修会,山形県立保健医療大学,2023.1
- 2). 佐藤志保（役員・企画運営）：第51回山形県糖尿病教育スタッフ会研修会 Web開催 2023.1
- 3). 佐藤志保 山形県最上総合支庁保健企画課 令和4年度在宅医療推進研修会 2023.2.
- 4). 安保寛明 【シンポジウム司会】社会的包摂の実現にむけて精神保健看護ができること―孤独・孤立への支援. 第33回日本精神保健看護学会学術集会, 神戸市, 2023.5
- 5). 佐藤志保（役員・企画運営）：第52回山形県糖尿病教育スタッフ会研修会 Web開催 2023.8.5
- 6). 遠藤和子 【特別講演】地域で広がる糖尿病療養支援の輪 あなたも目指そう！山形県糖尿病療養支援士 CDS-yamagata, Diabetes Network Meeting, ホテルシンフォニーアネックス 山形県寒河江市, 2023.8

- 7). 齋藤美華：第 24 回北日本看護学会学術集会（菅原京子），教育講演・座長，Web 開催，2023.9
- 8). 遠藤恵子：第 39 回山形県母性衛生学会学術集会会長 山形県山形市，2023.11
- 9). 菊地圭子（実行委員）：令和 5 年度山形県看護研究学会,山形県看護協会,2023.11
- 10). 菊地圭子（実行委員）：第 45 回山形県母性衛生学会,山形県立保健医療大学,2023.11
- 11). 渡邊礼子（事務局）：訪問型子育て支援を利用するまでの経緯と利用前後の気持ちの変化 第 45 回山形県母性衛生学会学術集会，山形県立保健医療大学，2023.11
- 12). 菊地圭子：令和 5 年度第 1 回山形県母子保健コーディネーター人材養成研修会,山形県立保健医療大学,2023.12

IV. 社会貢献，地域貢献

① 公開講座，講演会，研修会，講習会，高校への出張講義などの講師

- 1). 半田直子：放送大学客員（准教授）
- 2). 安保寛明：山形県相談支援専門員研修（現任研修、4 回実施）
- 3). 安保寛明：最上町民生委員等研修「ゲートキーパー研修」.最上町保健センター（山形県最上町），2023.1
- 4). 遠藤和子：糖尿病カードシステム研修会（トレーナー），（岩手県釜石市），2023.1.
- 5). 菊地圭子：生命誕生・大切ないのちのいのちの学習,中山町立長崎小学校（東村山郡中山町），2023.1
- 6). 菊地圭子：豊かな未来を生きるために～知っておきたいからだといのちの話.思春期セミナー,山形県立寒河江工業高等学校電子機械科（山形県寒河江市），2023.1
- 7). 菊地圭子：豊かな未来を生きるために～知っておきたいからだといのちの話.思春期セミナー,山形県立寒河江工業高等学校情報技術科（山形県寒河江市）2023.1
- 8). 菊地圭子：豊かな未来を生きるために～知っておきたいからだといのちの話.思春期セミナー,山形県立寒河江工業高等学校機械科（山形県寒河江市）2023.1
- 9). 菊地圭子：豊かな未来を生きるために～知っておきたいからだといのちの話.思春期セミナー,山形県立山形工業高等学校（山形県山形市）2023.1
- 10). 菊地圭子：生命誕生.いのちの学習,山形市立出羽中学校（山形県山形市），2023.1
- 11). 栗田敦子：エフエムやまがた「教えてヒポクラテス」人生会議をしてみませんか，2023.1.
- 12). 佐藤志保：ラジオモンスター「冬の脱水」，2023.1.
- 13). 佐藤志保：新庄徳州会病院，看護研究相談支援，2023.1
- 14). 菅原京子：仙台市宮城野区家庭健康課職場研修 児童虐待予防に繋がる保健師の活動及び記録について，（Web 開催），2023.1
- 15). 遠藤恵子：「いのちの学習」，山形市立南小学校（山形県山形市），2023.2.
- 16). 菊地圭子：ようこそ思春期・いのちの学習,米沢市立北部小学校（山形県米沢市），2023.2
- 17). 菊地圭子：生まれてきた自分・育ってきた自分.いのちの学習,山形市立第三中学校（山形県山形市），2023.2

- 18). 安保寛明：山形県障がい福祉課ひきこもりサポーター研修「ひきこもる人が回復するときの支援」, Web 配信, あこや会館（山形県山形市）, 2023.3
- 19). 栗田敦子：ラジオモンスター「健康と看護」, 今年も花粉対策, 2023.3.
- 20). 安保寛明：宮城県看護協会新人教育責任者研修「新人教育とメンタルヘルスマネジメント」, 宮城県看護会館（宮城県仙台市）, 2023.4
- 21). 遠藤恵子：山形県立中央病院「研究計画書作成・研究の倫理」, （山形県山形市）, 2023.4
- 22). 渡邊礼子：ママピラティス運営, 天童市仲町公民館（山形県天童市）, 2023.4
- 23). 安保寛明：宮城県訪問看護センター管理者研修「メンタルヘルスマネジメント」, 宮城県看護協会会館（宮城県仙台市）, 2023.5
- 24). 安保寛明：「自分も相手も安全に SOS の出し方教室」, 庄内町立庄内中学校（山形県庄内町）, 2023.5
- 25). 遠藤恵子：山形県看護協会実習指導者養成特定分野, 2023.5
- 26). 今野浩之：令和 5 年度山形県保健師助産師看護師実習指導者講習会（特定分野）,（助言講師）, 山形県看護協会（山形県山形市）, 2023.5-6
- 27). 佐藤志保：ラジオモンスター「睡眠と生活習慣病の関係について」, 2023.5
- 28). 佐藤志保：ラジオモンスター「毎月 22 日は「禁煙の日」」, 2023.5
- 29). 遠藤和子：令和 5 年度第 34 回山形県看護実習指導者講習会「実践を支える看護理論」「看護場面の再構成」「実習指導の評価」,山形県看護協会担当 2023.5
- 30). 山田カオル：令和 5 年度山形県看護実習指導者講習会「実習指導の評価：実習指導の評価の実際」担当 2023.5
- 31). 沼澤さとみ：看護教育課程. 令和 4 年度第 33 回山形県看護実習指導者講習会・第 8 回山形県保健師助産師看護師実習指導者講習会（特定分野）, 山形県看護協会（山形県山形市）, 2023.5
- 32). 菅原京子：令和 5 年度第 34 回山形県看護実習指導者講習会「健康の概念と健康支援」「看護の機能と役割」, 山形県看護協会（山形県山形市）, 2023.5
- 33). 片桐智子：講義「実習指導の基盤：実習における学生理解と指導者の役割」, 第 34 回山形県保健師助産師看護師実習指導者講習会, 山形県看護協会（山形県山形市）, 2023.5
- 34). 渡邊礼子：ラジオモンスター, 働く妊婦, 2023.5
- 35). 鈴木龍生：精神症状と発達状態のアセスメント, クリニックナースのスキルアップ Web セミナー 看護 up to date, Web 開催, 2023.6
- 36). 鈴木龍生：看護とこころの健康, 米沢中央高校模擬授業, 米沢中央高校（山形県米沢市）, 2023.6
- 37). 安保寛明：埼玉県訪問看護ステーション協議会研修「精神訪問看護の特徴」, 埼玉県訪問看護会館,（埼玉県さいたま市）, 2023.6
- 38). 安保寛明：山形県看護協会実習指導者講習会「精神看護学実習の工夫」, 山形県看護会館（山形県山形市）, 2023.6
- 39). 丸山香織：第 34 回山形県保健師助産師看護師実習指導者講習会, グループワーク助言講師, 山形県看護協会（山形県山形市）, 2023.6.
- 40). 菊地圭子：思春期と健康.文部科学省スーパーサイエンス (SSH),山形県立東桜学館高等学校（山形県東根市）, 2023.6

- 41). 佐藤志保：ラジオモンスター「梅雨の時期から熱中症に気を付けましょう!」, 2023.6
- 42). 山田カオル：令和5年度山形県看護協会（山形県山形市），継続教育研修「はじめてみよう看護研究 ～論文のまとめ方～」, 担当 2023.6
- 43). 渡邊礼子：ラジオモンスター「産前産後のサポートや産後ケアを使ってみよう」, 2023.6
- 44). 齋藤愛依：演習助言講師，山形県看護実習指導者講習会，山形県看護協会（山形県山形市），2023.6
- 45). 鈴木龍生：看護とこころの健康，酒田南高校模擬授業，酒田南高校，（山形県酒田市），2023.7
- 46). 安保寛明：岩手県看護協会新人看護職員研修「新人のためのメンタルヘルス」，岩手県情報交流センター（アイーナ），（岩手県盛岡市），2023.7
- 47). 菊地圭子：中学生の今だから知っておきたい性の話，いのちの学習,山形市立第十中学校（山形県山形市）,2023.7
- 48). 菊地圭子：高校1年生に知ってほしいいのちの話，いのちの学習，山形県立鶴岡工業高等専門学校（山形県鶴岡市），2023.7
- 49). 沼澤さとみ：看護研究研修 I (研究計画等個別助言)，済生会山形済生病院（山形県山形市），2023.7
- 50). 渡邊礼子：ママピラティス運営，天童市仲町公民館（山形県天童市），2023.7
- 51). 鈴木龍生：自分と周りのひとのこころの健康を考える，山形県立保健医療大学公開講座，Web 配信，2023.8
- 52). 安保寛明：宮崎県中央保健所主催家族教室「怒りの気持ちと上手に付き合う工夫」，宮崎県中央保健所（宮崎県宮崎市），2023.8
- 53). 安保寛明：沖縄県精神保健福祉センター地域移行・地域定着研修，「精神障がいにも対応した包括ケアシステム」，沖縄県精神保健福祉センター（沖縄県島尻郡），2023.8
- 54). 安保寛明：天童市立第一中学校教職員研修「子どもの援助希求行動」，天童市立第一中学校（山形県天童市），2023.8
- 55). 安保寛明：新庄市職員研修「ゲートキーパー研修」，新庄市市民会館（山形県新庄市），2023.8
- 56). 安保寛明：山形県民生委員総合研修「社会的孤立の状況にある人への支援」，天童ホテル（山形県天童市），2023.8
- 57). 安保寛明：山形県看護協会管理職者研修「看護職者のメンタルヘルスとストレスマネジメント」，山形県看護協会会館（山形県山形市）2023.8
- 58). 安保寛明：鶴岡市職員研修「ゲートキーパー研修」，新庄市保健センターゆめりあ（山形県新庄市），2023.8
- 59). 安保寛明：舟形町職員研修「ゲートキーパー研修」，舟形町役場（山形県舟形町），2023.8
- 60). 遠藤恵子：「いのちの学習」，山形市立金井小学校（山形県山形市），2023.8
- 61). 丸山香織：高校1・2年生を対象とした看護体験セミナー，講義「外科病棟の看護師ってどのように働いているの?～ 総合病院の看護師の仕事を一緒にみてみよう～」，本学（山形県山形市），2023.8，運営委員，講師
- 62). 栗田敦子：令和5年度山形県介護支援専門員専門研修(専門研修過程 I)および更新研修(実務経験者対象・専門研修課程 I)，山形県老人福祉施設協議会（山形県からの委託事業），「対人援助技術および地域援助技術」，山形県山形市（Web 開催），2023. 8.

- 63). 高橋直美：目の前で突然人が倒れたらどうする？，山形県立東桜学館高校 SSH「健康科学」，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2023.8
- 64). 佐藤志保：山形県糖尿病療養指導士認定セミナー講師（山形県山形市），2023.8
- 65). 沼澤さとみ：嚥下障害のある人への看護，高校1・2年生を対象とした看護体験セミナー，本学（山形県山形市），2023.8
- 66). 遠藤和子，冨樫理恵，山田カオル：高血圧が多い山形県！食塩摂取量との関係は？—健康と食事のつながりを考えてみよう—，高校1・2年生を対象とした看護体験セミナー，本学（山形県山形市），2023.8
- 67). 菅原京子：令和5年度山形県新任保健師・栄養士研修会，地域の健康ニーズを把握しよう，山形県庁（山形県山形市），2023.8
- 68). 菅原京子：令和5年度第1回鶴岡市医療と介護の連携研修会，出羽国際村ホール（山形県鶴岡市），2023.8
- 69). 菅原京子：小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム「看護の動向と課題」3コマ，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2023.8
- 70). 樋谷由美子：山形県立東桜学館高校 SSH「健康科学」「乳幼児期の成長とその評価」，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2023.8
- 71). 渡邊礼子：ママピラティス運営，天童市仲町公民館（山形県天童市），2023.8
- 72). 片桐智子：講義「外科病棟の看護師ってどのように働いているの？～総合病院の看護師の仕事と一緒にみてみよう～」，高校1・2年生を対象とした看護体験セミナー，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2023.8
- 73). 蓬田伸一：「薬が『効く』ために必要なこと」，国立研究開発法人科学技術振興機構スーパーサイエンスハイスクール事業講師（山形県立東桜学館高等学校），本学（山形県山形市），2023.8
- 74). 遠藤和子：糖尿病療養指導について 全3回，①糖尿病療養指導に従事する人②糖尿病療養指導とは③山形県糖尿病療養支援士 CDS-yamagata について，ラジオクリニック，ラジオモンスター（山形県山形市），2023.8.
- 75). 安保寛明：天童市立第三中学校全校生徒講義「自分も相手も安全に-SOS の出し方について」，天童市立第三中学校（山形県天童市），2023.9
- 76). 安保寛明：天童市立第一中学校講義「SOS の出し方教室」，天童市立第一中学校（山形県天童市），2023.9
- 77). 安保寛明：山形県看護協会継続教育研修「いきいきと看護ができるために」，山形県看護会館（山形県山形市），2023.9
- 78). 安保寛明：長井市職員研修「ゲートキーパー研修」，長井市役所（山形県長井市），2023.9
- 79). 安保寛明：上山市職員研修「ゲートキーパー研修」，上山市役所（山形県上山市），2023.9
- 80). 栗田敦子：ラジオモンスター，ラジオクリニック「まだまだ熱中症にご注意ください」，2023.9.
- 81). 栗田敦子：ラジオモンスター，ラジオクリニック「ただいま健康増進普及月間です」，2023.9
- 82). 栗田敦子：ラジオモンスター，ラジオクリニック「芋煮によせて～みんなで集まることって大事」，2023.9
- 83). 沼澤さとみ：看護研究研修Ⅱ(研究計画等個別助言)，済生会山形済生病院（山形県山形市），2023.9

- 84). 菅原京子：小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム「地域密着連携」2コマ，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2023.9
- 85). 遠藤和子：山形県立中央病院「看護倫理について」，（山形県山形市），2023.9
- 86). 安保寛明：秋田県看護協会管理職研修「メンタルヘルスマネジメント」，秋田県看護会館（秋田県秋田市），2023.10
- 87). 安保寛明：岩手県南地域福祉職従事者研修「障がいのある方への支援の在り方」，岩手県南合同庁舎（岩手県奥州市），2023.10
- 88). 安保寛明：日本精神科看護協会山形県支部研修「コンコórdダンス」，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2023.10
- 89). 安保寛明：福島県看護協会新人看護職員研修「新人のためのメンタルヘルス.ジェネラリスト育成研修」，福島県看護会館（福島県郡山市），2023.10
- 90). 安保寛明：天童市立第四中学校講義「SOS の出し方教室」，天童市立第四中学校（山形県天童市），2023.10
- 91). 安保寛明：山形県庄内保健所地域移行・地域定着研修「支援から見える家族や当事者の変化」，山形県庄内地域合同庁舎（山形県庄内町），2023.10
- 92). 安保寛明：飯豊町職員研修「ゲートキーパー研修」，飯豊町役場（山形県飯豊町），2023.10
- 93). 安保寛明：酒田市職員研修「ゲートキーパー研修」，酒田市市民会館（山形県酒田市），2023.10
- 94). 安保寛明：寒河江市職員研修「ゲートキーパー研修」，寒河江市保健センター（山形県寒河江市），2023.10
- 95). 安保寛明：最上町職員研修「ゲートキーパー研修」，最上町役場（山形県最上町），2023.10
- 96). 遠藤恵子：山形県立中央病院「論文の書き方」，（山形県山形市），2023.10
- 97). 遠藤恵子：「いのちの学習」，山形市立第九小学校，2023.10
- 98). 桂晶子：令和5年度置賜地域新任保健師等研修会，講師，山形県米沢市，2023.10
- 99). 今野浩之：独立行政法人国立病院機構山形病院付属看護学校（非常勤講師），山形県山形市，2023.10-12
- 100). 菅原京子：令和5年度村山地域新任保健師等人材育成研修会，保健活動記録のコツ，村山保健所（山形県山形市）2023.10
- 101). 菅原京子：令和5年度第1回最上地域市町村等支援研修会（新任期），事例検討会のすすめ方，最上保健所（山形県新庄市）2023.10
- 102). 渡邊礼子：食育イベント運営，天童市仲町公民館（山形県天童市），2023.10
- 103). 高谷新：出前授業，山形県立中央高等学校（山形県山形市），2023.10
- 104). 鈴木龍生：看護学領域におけるテキストマイニングを用いた研究法～質的データの定量化と分析～，山形県立保健医療大学（山形県山形市），令和5年度第4回教員研究セミナー，Web開催，2023.11
- 105). 鈴木龍生：研究計画書の書き方，令和5年度小規模病院等ブラッシュアッププログラム，山形県立保健医療大学，（山形県山形市），2023.11
- 106). 安保寛明：宮城県看護協会新人看護師研修「いきいきとはたらき続けるために」，宮城県看護協会会館（宮城県仙台市），2023.11

- 107). 安保寛明：酒田市民生委員児童委員研修「ヤングケアラーへの支援」，酒田市民ホール（山形県酒田市），2023.11
- 108). 安保寛明：若者相談支援拠点，クローバーの会@やまがた，支援者研修「SOSの受け方とつなぎ方」，山形県山形市，2023.11
- 109). 安保寛明：新庄市健康推進委員研修「ゲートキーパー研修」，新庄市市民会館（山形県新庄市），2023.11
- 110). 安保寛明：天童市職員研修「ゲートキーパー研修」天童市市民会館（山形県天童市），2023.11
- 111). 桂晶子：令和5年度クアオルト・テラポイト養成講座，講師，山形県上市市，2023.11
- 112). 佐藤志保：上山明新館高校，出張講義，2023.11
- 113). 沼澤さとみ：看護研究研修（研究データ分析等助言），済生会山形済生病院（山形県山形市），2023.11
- 114). 菅原京子：小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム「看護研究の基礎」6コマ，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2023.11
- 115). 菅原京子：相互交流事業「実習の位置づけ」2コマ，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2023.11
- 116). 渡邊礼子：ママピラティス運営，天童市仲町公民館（山形県天童市），2023.11
- 117). 片桐智子：講義「大学で学べる科学的な看護とは」，山形県立新庄北高等学校大学進学等説明会，山形県立新庄北高等学校（山形県新庄市），2023.11
- 118). 齋藤愛依：「根拠に基づく看護」「看護研究の基礎」，小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2023.11
- 119). 安保寛明：山形県職員管理職者研修「職場のメンタルヘルス」（5回実施），山形県総務厚生課（山形県山形市），2023.12
- 120). 安保寛明：長井市職員・教員合同研修「SOSの受け方とつなぎ方」，長井市役所（山形県長井市），2023.12
- 121). 遠藤恵子：「いのちの学習」，山形市立第八小学校（山形県山形市），2023.12
- 122). 菊地圭子：ようこそ思春期，いのちの学習，米沢市立北部小学校（山形県米沢市），2023.12
- 123). 渡邊礼子：食育イベント運営，天童市仲町公民館（山形県天童市），2023.12
- 124). 沼澤さとみ：看護研究研修（実践報告会助言），済生会山形済生病院（山形県山形市），2024.2

② 公的機関等の委員

安保寛明

- ・ 欧州精神医学会 自殺予防分科委員会，委員
- ・ 日本精神保健看護学会，理事・代議員
- ・ 日本精神障害者リハビリテーション学会，理事
- ・ 特定非営利活動法人 相双に新しい地域精神医療福祉システムをつくる会，理事
- ・ 山形県青少年健全育成審議会，委員

- ・ 天童市こころの健康推進審議会，委員
- ・ いのち支える山形市自殺対策協議会，副座長
- ・ 日本看護科学学会，和文誌・英文誌（Japan Journal of Nursing Sciences)査読委員
- ・ 日本精神保健看護学会誌，査読委員
- ・ 日本精神衛生学会誌，査読委員
- ・ 日本精神科看護協会誌，査読委員
- ・ 日本精神障害者リハビリテーション学会誌，査読委員日本職業リハビリテーション学会誌，査読委員

遠藤恵子

- ・ 山形県社会福祉審議会児童福祉専門分科会委員
- ・ 山形県社会福祉審議会児童福祉専門分科会児童処遇部会委員
- ・ 山形県立東桜学館高校 SSH 運営指導員
- ・ 寒河江市子ども・子育て支援推進会議委員

菅原京子

- ・ 山形県長寿医療懇談会，委員長
- ・ 山形県健康長寿推進協議会，委員
- ・ 山形県循環器病対策委員会，委員
- ・ 日本難病看護学会監事・査読委員・広報渉外委員会委員・難病看護師認定委員会実行委員
- ・ 日本看護学会学術集会，抄録選考委員
- ・ 北日本看護学会査読委員

沼澤さとみ

- ・ 山形県看護師等確保推進会議委員
- ・ 日本看護系大学協議会社員
- ・ 山形県ナースセンター事業運営委員会委員

遠藤和子

- ・ 山形県糖尿病療養指導士認定委員会委員
- ・ 北日本看護学会 評議員 専任査読者

- ・ 日本看護学会 専任査読者
- ・ 日本糖尿病教育看護学会 専任査読者
- ・ 日本腎不全看護学会 専任査読者

齋藤美華

- ・ 山形県介護保険審査会委員、公益代表委員
- ・ 日本地域看護学会誌, 査読委員
- ・ 日本在宅ケア学会, 代議員, 査読委員
- ・ 日本在宅ケア学会誌, 査読委員
- ・ 北日本看護学会, 評議員

桂 晶子

- ・ 大和町介護保険運営委員会及び大和町地域包括支援センター運営協議会, 委員長
- ・ 山形県国民健康保険運営協議会, 委員
- ・ 日本公衆衛生看護学会, 査読委員
- ・ 北日本看護学会, 査読委員

南雲美代子

- ・ 北日本看護学会, 査読委員
- ・ 一般社団法人キネステティクスジャパン, 理事

菊地圭子

- ・ 山形県看護協会学会委員会, 委員・査読委員
- ・ 日本母性看護学会評議員, 広報委員
- ・ 山形県母性衛生学会, 幹事・口演座長
- ・ 山形県准看護師試験, 委員
- ・ 山形県助産師活用推進事業協議会, 委員
- ・ 令和5年度やまがた健康づくり大賞選考委員会, 委員

鈴木育子

- ・ 山形県環境審議会委員
- ・ 介護サービス苦情処理委員
- ・ 山形県在宅歯科医療連携室事業実行委員
- ・ 山形県献血推進協議会委員
- ・ 日本ルーラルナーシング学会，評議員
- ・ 日本ルーラルナーシング学会，査読委員
- ・ 日本ルーラルナーシング学会，第7期前期指名理事
- ・ 第19回日本ルーラルナーシング学会学術集会，会長

半田直子

- ・ 認知症人とその家族の会山形支部役員，監事

今野浩之

- ・ 一般社団法人全国保健師教育機関協議会 編集委員会，委員
- ・ 山形県認定看護管理者教育運営委員会，委員
- ・ 日本公衆衛生看護学会，査読委員
- ・ 北日本看護学会，専任査読者
- ・ 日本地域看護学会第27回学術集会，（2024.6.29-30開催），企画運営委員

高橋直美

- ・ JANPU 災害連携教員

山田カオル

- ・ 東北社会学研究会誌『社会学研究』，副編集長

樋谷由美子

- ・ 山形県看護協会，山形県看護協会いのちの教育推進委員
- ・ 山形県医療的ケア児支援会議委員

高谷新

- ・ 日本精神保健看護学会，社会貢献委員会
- ・ 北日本看護学会，査読委員

渡邊礼子

- ・ 山形県母性衛生学会，幹事

佐藤志保

- ・ 山形糖尿病療養指導士会，委員
- ・ 山形県糖尿病教育スタッフ会，役員
- ・ 山形県犯罪被害者等支援推進委員会，委員

齋藤愛依

- ・ 山形県がん登録情報利用等審議会，委員

栗田敦子

- ・ 山形県介護支援専門員実務経験者対象研修事業，介護支援研修委員会，研修審査委員(学識経験者)
- ・ 令和5年度介護支援専門員講師指導者養成研修等検討会，委員(学識経験者)

V. 外部資金取得

- 1). 安保寛明 (研究代表者)，高谷新 (研究分担者)：2021～2025年度科学研究費助成事業(基盤研究B)，「看護師のワークエンゲイジメントの向上と休職者の復職定着を予測する因子」。課題番号 21H03234
- 2). 矢山壮 (研究代表者)，安保寛明 (研究分担者)：2021～2025年度科学研究費助成事業(基盤研究C)，「看護師のメンタルヘルスケアのための WRAP 有用性の検証」。課題番号 21K10730
- 3). 大川貴子 (研究代表者)，安保寛明 (研究分担者)：2019～2023年度科学研究費助成事業(基盤研究B)，「地域における精神障害者家族に対するリフレクティングを用いた実践的介入モデルの開発」。課題番号 19H03962
- 4). 遠藤太 (研究代表者)，安保寛明 (研究分担者)：2019～2023年度科学研究費助成事業(基盤研究C)，「倫理調整における精神看護専門看護師の倫理的意思決定過程」。課題番号 19K10745
- 5). 松枝美智子 (研究代表者)，安保寛明 (研究分担者)：2022～2026年度科学研究費助成事業(基盤研究C)，「日本版 Moral Injury 尺度の作成と信頼性・妥当性の検証」。課題番号 22K10850

- 6). 森真喜子（研究代表者），安保寛明（研究分担者）：2022～2024 年度科学研究費助成事業（基盤研究 C），「精神看護の役割・機能を踏まえた精神看護学実習の多様化と地域への移行に関する研究」。課題番号 22K11166
- 7). 遠藤和子（研究代表者）：2022～2026 年度科学研究費助成事業（基盤研究 C），「高齢腹膜透析患者の地元暮らしを支える看護－介護チームビルディングプログラムの開発」。課題番号 22K11176
- 8). 遠藤恵子（研究代表者），高橋直美，南雲美代子，後藤順子，菅原京子，安保寛明，沼澤さとみ（共同研究者）：2018～2022 年度科学研究費助成事業（基盤研究 C），「へき地にある小規模病院等で行う地域包括ケアシステムに関する看護学実習モデル開発」。課題番号 18K10236
- 9). 梶理和子（研究代表者）：2021～2023 年度科学研究費助成事業（基盤研究 C），「長い 18 世紀の女性作家を中心とした近代商業社会と美的感覚の関係性の学際的研究」。課題番号 21K00392
- 10). 阿部裕美（研究代表者）梶理和子（研究分担者）：2021～2023 年度科学研究費助成事業（基盤研究 C），「長い 18 世紀英国における商業社会の誕生と感受性の変容に関する学際的研究」。課題番号 21K00406
- 11). 桂晶子（研究代表者），萩原潤，出貝裕子（研究分担者）：2021 年度～2024 年度 科学研究費助成事業（基盤研究 C），「支援を求めない高齢者および家族介護者の潜在的ニーズの追究と支援モデルの構築」。課題番号 21K11025
- 12). 菊地圭子（研究代表者）：2020～2023 年度 科学研究費助成事業（若手研究），「トランスジェンダー学生が安全に安心して看護を学ぶための学習環境整備の検討」。課題番号 20K18997
- 13). 今野浩之（研究代表者）：2019～2024 年度 科学研究費助成事業（若手研究），「社会資源が限定的な地域における精神障がい者のリカバリーを促進する支援モデルの検討」。課題番号 19K19766
- 14). 齋藤美華（研究代表者），佐藤千穂（研究分担者）：2017～2022 年度 科学研究費助成事業（基盤研究 C），「在宅看取りでの看護師による死亡確認時の理念および技術の教育実践プログラムの開発」。課題番号 17K12123
- 15). 菅原京子（研究代表者），西村ユミ，遠藤恵子，安保寛明，菊地圭子，慶徳民夫，丹野克子，柳澤 尚代，樋谷由美子，鈴木育子，前田邦彦，高橋直美，今野浩之，南雲美代子，望月由紀，佐藤志保，沼澤さとみ，遠藤和子，齋藤愛依，栗田敦子（共同研究者）：2018～2022 年度科学研究費助成事業（基盤研究 B），『リモート時代の「地元創成」推進と看護人材教育－「ザ・山形プロジェクト」の挑戦－』。課題番号 22H03417
- 16). 片桐由喜（研究代表者），菅原京子（研究分担者）：2021～2023 年度科学研究費助成事業（基盤研究 B），「医療保険制度の史的検証と改革案低減に向けた基盤研究-健保法制度 100 年を契機に」。課題番号 21H00663
- 17). 高橋直美（研究代表者）：2021～2023 年度 科学研究費助成事業（若手研究），「ターミナルケアに特化した訪問看護師育成プログラムの開発」。課題番号 21K17439
- 18). 高谷新（研究代表者），安保 寛明（分担研究者）：2021～2025 年度科学研究費助成事業（基盤研究 C），「看護職者のワークエンゲイジメントに係る職場の環境要因に関する研究」。課題番号 21K10688
- 19). 半田直子（研究代表者）：2022～2024 年度科学研究費助成事業（若手研究），「認知症高齢者への温熱・触圧刺激が睡眠に及ぼす影響」。課題番号 22K17550
- 20). 山田カオル（研究代表者）：2022～2024 年度科学研究費助成事業（基盤研究 C）「人口減少地域における社会的処方地域資源創出：「山形産」アートワークショップ構築」。課題番号 22K10901
- 21). 渡邊礼子（研究代表者）：2016～2023 年度科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）（若手研究 B）「はじめて親になる男性が親として自信を高めていくための看護実践ガイドライン開発」。課題番号 16K20798

VI. その他、特記すべき事項

- 1). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第 25 回，こころの元気+ 17(1), 28-29, 2023
- 2). 安保寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく (34)，精神科看護 50 (1)，68-69, 2023
- 3). 高橋直美：山形発・地元ナース看護師養成プログラム看護実践研究センター運営委員会 地元ナース事業部会 小規模病院等看護ブラッシュアッププログラムの企画・運営・調整 2023.1~12
- 4). 高橋直美：やまがた在宅ケアかごねっと事務局（副会長）：学習会企画・運営・調整 2023.1~12
- 5). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第 26 回,こころの元気+ 17(2), 28-29, 2023
- 6). 安保寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく (35)，精神科看護 50 (2)，68-69, 2023
- 7). 高橋直美：山形市消防本部主催応急手当入門コース（応急手当指導員），やまぎんホール（山形県山形市），2023.2
- 8). 高橋直美：日本災害医学会主催 BHELP セミナー（講師・インストラクター），web 開催，2023.2
- 9). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第 27 回,こころの元気+ 17(3), 28-29, 2023
- 10). 安保寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく (36)，精神科看護 50 (3)，68-69, 2023
- 11). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第 28 回,こころの元気+ 17(4), 26-27, 2023
- 12). 安保寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく (37)，精神科看護 50 (4)，66-67, 2023
- 13). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第 29 回,こころの元気+ 17(5), 28-29, 2023
- 14). 安保寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく (38)，精神科看護 50 (5)，72-73, 2023
- 15). 高橋直美：ターミナルケア教育の現状と課題，やまがた在宅ケアかごねっと第 1 回学習会（講師），web 開催，2023.5
- 16). 高橋直美：山形市消防本部主催応急手当入門コース（応急手当指導員），第 9 小学校（山形県山形市），2023.5
- 17). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第 30 回,こころの元気+ 17(6), 28-29, 2023
- 18). 安保寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく (39)，精神科看護 50 (6)，70-71, 2023
- 19). 高橋直美：日本災害医学会主催 BHELP セミナー（講師・インストラクター），web 開催，2023.6
- 20). 安保寛明：山形新聞 2023 年 7 月 6 日号、10 月 8 日号（SOS の出し方教育（県委託事業））
- 21). 安保寛明：さくらんぼテレビ ニュース 7 月 5 日、9 月 6 日（SOS の出し方教育（県委託事業））
- 22). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第 31 回,こころの元気+ 17(7), 28-29, 2023
- 23). 安保寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく(40)，精神科看護 50 (7)，74-75, 2023
- 24). 高橋直美：山形市消防本部主催応急手当入門コース（応急手当指導員），第 3 中学校（山形県山形市），2023.7

- 25). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第32回,こころの元気+ 17(8), 28-29, 2023
- 26). 安保寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく(41), 精神科看護 50 (8) , 74-75, 2023
- 27). 遠藤和子：糖尿病療養指導について 全3回, ①糖尿病療養指導に従事する人②糖尿病療養指導とは③山形県糖尿病療養支援士 CDS-yamagata について, ラジオクリニック, ラジオモンスター (山形県山形市) , 2023.8.
- 28). 高橋直美：山形市消防本部主催応急手当入門コース (応急手当指導員) , 第10中学校 (山形県山形市) , 2023.8
- 29). 安保寛明：矢山壮, 精神障害者を地域で支援する 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム, Nursing Canvas, 11 (9) , 16-22, 2023
- 30). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第33回,こころの元気+ 17(9), 28-29, 2023
- 31). 貝野瀬友希：令和5年度置賜地区高等学校新人体育大会, 剣道競技, 救護担当 (看護師), 置賜農業高等学校 (山形県川西町), 2023.9.
- 32). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第34回,こころの元気+ 17(10), 28-29, 2023
- 33). 安保寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく(42), 精神科看護 50 (10) , 76-77, 2023
- 34). 高橋直美：山形市消防本部主催応急手当入門コース (応急手当指導員) , ビッグウィング (山形県山形市) , 2023.10
- 35). 安保寛明：NHK 「チコちゃんに叱られる！」11月17日放送分 (解説者として)
- 36). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第35回,こころの元気+ 17(11), 28-29, 2023
- 37). 安保寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく(43), 精神科看護 50 (11) , 76-77, 2023
- 38). 鈴木龍生：こころのサインに気づくこととサポート, FM山形, ラジオモンスター, 2023.11
- 39). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第36回,こころの元気+ 17(12), 28-29, 2023
- 40). 安保寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく(44), 精神科看護 50 (12) , 70-71, 2023
- 41). 安保寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく(45), 精神科看護 50 (13) , 70-71, 2023

看護実践研究センター (2023年)

※看護学科業績の再掲

I. 研究業績

① 原著論文等・総説

- 1). 遠藤和子：看護の力でつながる町をつくる一豪雪・高齢化・人口減にある地域の小規模病院における看護師のジェネラリストとしてのありようー。北日本看護学会誌。2023；26(1)：13-24.

II. 学会・研究会発表

III. 社会貢献，地域貢献

① 公開講座，講演会，研修会，講習会，高校への出張講義などの講師

- 1). 菊地圭子：令和4年度第2回山形県母子保健コーディネーター人材養成研修会,山形県立保健医療大学,2023.1
- 2). 丸山香織：高校1・2年生を対象とした看護体験セミナー，講義「外科病棟の看護師ってどのように働いているの？～総合病院の看護師の仕事と一緒にみてみよう～」，本学（山形県山形市），2023.8，運営委員，講師
- 3). 沼澤さとみ：嚥下障害のある人への看護，高校1・2年生を対象とした看護体験セミナー，本学（山形県山形市），2023.8
- 4). 菅原京子：小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム「看護の動向と課題」3コマ，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2023.8
- 5). 片桐智子：講義「外科病棟の看護師ってどのように働いているの？～総合病院の看護師の仕事と一緒にみてみよう～」，高校1・2年生を対象とした看護体験セミナー，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2023.8
- 6). 菅原京子：小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム「地域密着連携」2コマ，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2023.9
- 7). 鈴木龍生：研究計画書の書き方，令和5年度小規模病院等ブラッシュアッププログラム，山形県立保健医療大学，（山形県山形市），2023.11
- 8). 菅原京子：小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム「看護研究の基礎」6コマ，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2023.11
- 9). 齋藤愛依：「根拠に基づく看護」「看護研究の基礎」，小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2023.11
- 10). 菊地圭子：令和5年度第1回山形県母子保健コーディネーター人材養成研修会,山形県立保健医療大学,2023.12

IV. その他，特記すべき事項

- 1). 高橋直美：山形発・地元ナース看護師養成プログラム看護実践研究センター運営委員会 地元ナース事業部会 小規模病院等看護ブラッシュアッププログラムの企画・運営・調整 2023.1

理学療法学科
(2023 年)

I. 研究業績

① 著書（単著）

② 著書（共著）

- 1). 加藤浩. 検査・測定の実際（関節可動域—下肢）. 内山靖編集. 図解 理学療法検査・測定ガイド第3版. 東京都：文光堂；2023. 128-144.
- 2). 加藤浩. 病態に応じた検査の選び方と実施の工夫（骨・関節系）. 内山靖他編集. 標準理学療法学専門分野 理学療法評価学第4版. 東京都：医学書院；2023. 352-373.
- 3). 加藤浩. III 基本的運動療法. 第3章. 持久力増強運動. 標準理学療法学 [専門分野] 運動療法学総論（第5版）. 東京都：医学書院；2023. 178-195.
- 4). 齊藤秀之, 加藤浩, 阿南雅也編集. こだわり抜く筋力増強運動. 東京都：文光堂；2023.
- 5). 加藤浩. PART II 筋持久力の評価. 2. 筋活動を指標とした評価法. 齊藤秀之, 加藤浩, 横山茂樹編集：こだわり抜く筋力増強運動. 東京都：文光堂；2023. 50-58.
- 6). 石川 仁. CHAPTER 14. 「院内感染対策」. 内山 靖他編集. リハベーション 生物学・生体防衛学. 東京都：医歯薬出版；2023. 112～119.

③ 原著論文等・総説

- 1). Shimamura T, Ishikawa H, Fujii H, Katoh H. Smoothness Evaluation Indices during Sit-to-Stand-to-Sit Motions in Healthy Older Females and after Hip Fracture Using an Accelerometer: A Pilot Study. Geriatrics (Basel). 2023; 8: 98. doi: 10.3390/geriatrics8050098.
- 2). Shimamura T, Ishikawa H, Fujii H, Katoh H. Smoothness of gait in healthy older females and patients with postoperative proximal femur fracture. J Phys Ther Sci. 2023; 35: 796–801. doi: 10.1589/jpts.35.796
- 3). Niibo C, Nagahama, Fukuda H, Katoh H. Influence of Kyphosis Posture on Lower Extremity Joint Moment Power during Walking. <https://doi.org/10.14391/ajhs.25.217>. Asian Journal of Human Services 2023; 25: 217–224.
- 4). Yumiko Kanauchi, Tsuyoshi Murase, Masao Nishiwaki, Masahiro Odagiri, Yoshihiro Wanezaki, Hitoshi Ishikawa. Study of the reliability and validity of the load cell-type hand dynamometer compared to the jamar dynamometer and the number of reliable grip strength measurements. J Hand Surg Asian Pac 2023. 28(5):562–572.
- 5). Dhammika Leshan Wannigama, Mohan Amarasiri, Phatthranit Phattharapornjaroen, Cameron Hurst, Charin Modchang, Sudarat Chadsuthi, Suparintorn Anupong, Kazuhiko Miyana, Longzhu Cui, Stefan Fernandez, Angkana T Huang, Puey Ounjai, Ratana Tacharoenmuang, Naveen Kumar Devanga Ragupathi, Daisuke Sano, Takashi Furukawa, Kazunari Sei, Asada Leelahavanichkul, Talerngsak Kanjanabuch, Paul G Higgins, Asuka Nanbo, Anthony Kicic, Andrew C Singer, Tanittha Chatsuwana, Sam Trowsdale, Aisha Khatib, Kenji Shibuya, Shuichi Abe, Hitoshi Ishikawa, Parichart Hongsing. Tracing the SARS-CoV-2 new variant BA.2.86 in the community through wastewater surveillance in Bangkok, Thailand. The Lancet infectious diseases 2023 23(11):e464–e466.
- 6). Dhammika Leshan Wannigama, Aye Mya Sithu Shein, Cameron Hurst, Peter N Monk, Parichart Hongsing, Phatthranit Phattharapornjaroen, William Graham Fox Ditcham, Puey Ounjai, Thammakorn Saethang, Naphat Chantaravisoot, Pattama Wapeesittipan, Sirirat Luk-In, Sasipen Sae-Joo, Sumanee Nilgate, Ubolrat Rirerm, Chanikan Tanasatitchai, Naris Kueakulpattana, Matchima Laowansiri, Tingting Liao, Rosalyn Kupwiwat, Rojrit Rojanathanes, Natharin Ngamwongsatit, Somkanya

- Tungsanga, Asada Leelahavanichkul, Naveen Kumar Devanga Ragupathi, Vishnu Nayak Badavath, S M Ali Hosseini Rad, Talerngsak Kanjanabuch, Nattiya Hirankarn, Robin James Storer, Longzhu Cui, Mohan Amarasiri, Hitoshi Ishikawa, Paul G Higgins, Stephen M Stick, Anthony Kicic, Tanittha Chatsuwana, Shuichi Abe. Ca-EDTA restores the activity of ceftazidime-avibactam or aztreonam against carbapenemase-producing *Klebsiella pneumoniae* infections *iScience* 2023 26(7):107215.
- 7). Dhammika Leshan Wannigama, Mohan Amarasiri, Parichart Hongsing, Cameron Hurst, Charin Modchang, Sudarat Chadsuthi, Suparintorn Anupong, Phatthranit Phattharapornjaroen, Ali Hosseini Rad S M, Stefan Fernandez, Angkana T Huang, Porames Vatanaprasan, Dylan John Jay, Thammakorn Saethang, Sirirat Luk-In, Robin James Storer, Puey Ounjai, Naveen Kumar Devanga Ragupathi, Phitsanuruk Kanthawee, Daisuke Sano, Takashi Furukawa, Kazunari Sei, Asada Leelahavanichkul, Talerngsak Kanjanabuch, Nattiya Hirankarn, Paul G Higgins, Anthony Kicic, Andrew C Singer, Tanittha Chatsuwana, Sam Trowsdale, Shuichi Abe, Alexander D McLellan, Hitoshi Ishikawa. COVID-19 monitoring with sparse sampling of sewerage and non-sewerage wastewater in urban and rural communities. *iScience* 2023 26(7):107019.
 - 8). Junji Seto, Yoko Aoki, Kenichi Komabayashi, Keiko Yamada, Hitoshi Ishikawa, Tomoo Ichikawa, Tadayuki Ahiko, Katsumi Mizuta. Measles Outbreak Response Activity in Japan, and a Discussion for a Possible Strategy of Outbreak Response Using Cycle Threshold Values of Real-Time Reverse Transcription PCR for Measles Virus in Measles Elimination Settings. *Viruses* 2023 15(1):171
 - 9). Uno T, Mura N, Yuki I, Takagi M: Shoulder activity of the shoulder as a prognostic factor in patients with arthroscopic rotator cuff repair. *JSES Int.* 2023; 7: 420-426.
 - 10). Uno T, Mura N, Yuki I, Oishi R, Takagi M: The effect of continuous interscalene brachial plexus block for arthroscopic rotator cuff repair. *Asia-Pacific Journal of Sports Medicine, Arthroscopy Rehabilitation and Technology.* 2024; 36: 6-12.
 - 11). Hoshikawa K, Yuri T, Oishi R, Uno T, Nagai J, Giambini H, Mura N: Muscle belly ratio is the most suitable estimate of the activity of the torn supraspinatus muscle. *JSES Int.* 2023; 7: 2373-2378.
 - 12). Yasunori Yamamoto, Shinya Furukawa, Teruki Miyake, Junichi Watanabe, Aki Kato, Katsunori Kusumoto, Eiji Takeshita, Yoshio Ikeda, Naofumi Yamamoto, Yuka Saeki, Yoichi Hiasa. Exercise habits that include exercise partners and irritable bowel syndrome in a young Japanese population: a cross-sectional study. *Eur J Gastroenterol Hepatol.* 2023; 35: 641-5.
 - 13). Shinya Furukawa, Yasunori Yamamoto, Teruki Miyake, Osamu Yoshida, Junichi Watanabe, Aki Kato, Katsunori Kusumoto, Eiji Takeshita, Yoshio Ikeda, Naofumi Yamamoto, Yuka Saeki, Yoichi Hiasa. Menstrual Status Is Associated with the Prevalence of Irritable Bowel Syndrome in a Japanese Young Population: A Cross-Sectional Study. *Dig Dis.* 2023;41:845-51.
 - 14). Minamisawa T, Chiba N, Suzuki E. Modulation of lower limb muscles and trajectory correction in the bipedal stance during visual perturbation. *PeerJ* 2023 Jan 11 : e14631-e14631,2023 doi: 10.7717/peerj.1463.
 - 15). Tadaki Koseki, Daisuke Kudo, Kaito Yoshida, Mitsuhiro Nito, Keita Takano, Masafumi jin, Shigeo Tanabe, Toshiaki Satoh, Hiroshi Kato, Tomofumi Yamaguchi. Combined neuromuscular electrical stimulation and transcutaneous spinal direct current stimulation increases motor cortical plasticity in healthy humans. *Frontiers in Neuroscience.* 2023 Jan 13:16:1034451.
 - 16). 長沼誠, 橋爪和足, 鈴木克彦, 佐藤寿晃, 藤井浩美, 内藤輝. ヒト前腕回内外および肘屈伸の組合せ運動に関する筋電図学的解析. *山形医学*, 2023 ; 41(1) : 1-11.
 - 17). 辺見大剛, 高窪祐弥, 村川美幸, 鈴木克彦, 高木理彰, 佐藤寿晃. 人工股関節全置換術後患者における先行脚の違いによる浴槽側方またぎ動作の解析. *The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine*, 2023 ; 60(8) : 714-722.
 - 18). 木村美月, 室伏祐介, 石田優月, 鈴木克彦: 半腱様筋の伸張低下が下肢伸展拳上の制限に影響する. *理学療法ジャーナル*, 2023 ; 57(10) : 1261-1265.

- 19). 加藤浩. 2040 年を見据えた理学療法の取り組み. PT ジャーナル, 2023 ; 57 : 403-406.
- 20). 加藤浩. シングルケーススタディで臨床思考能力を磨く. 山形理学療法, 2023 ; 19 : 1-3.
- 21). 森川大貴, 石田和宏, 宮城島一史, 加藤浩. 腰部障害に対する臨床思考の進め方とそのポイント. 理学療法, 2023 ; 40 : 218-228.
- 22). 新宮恵, 村成幸, 大石隆太, 櫻田香. 術前飲水量と体組成がビーチチェア位前後の血圧変動に与える影響. 肩関節, 2023 ; 47 : 390-394.
- 23). 永井惇, 村成幸, 宇野智洋, 大石隆太, 結城一声, 高木理彰. 同一患者における肩腱板断裂の無症候性と症候性側の身体所見の違い. 肩関節, 2023 ; 47 : 146-150.
- 24). 星川恭賛, 大石隆太, 村成幸: 超音波エラストグラフィの特徴と骨格筋への応用. 山形保健医療研究, 2023 ; 26 : 13-26.
- 25). 室伏祐介・大竹祐子・加藤浩: 股関節伸展制限を意識した歩行がトウクリアランス及び下肢関節角度・モーメント・パワーに及ぼす影響. 山形理学療法学, 2023 ; 20 : 21-24.
- 26). 瀬戸順次, 鈴木恵美子, 山田敬子, 石川 仁, 加藤裕一, 加藤丈夫, 山下英俊, 阿彦忠之, 水田克巳, 中谷友樹. 山形県における時空間三次元地図を用いた新型コロナウイルス感染症流行可視化の取り組み. 日本公衆衛生雑誌, 2023 ; 70(3) : 185-196.
- 27). 和田恵美子, 千葉宏毅, 藤原奈佳子, 丹野克子. 在宅ケアにおけるホームヘルパーと他職種の連携課題の概念構造から抽出した観察項目の特定 療養者の異常の早期発見を目指して. 日本在宅ケア学会誌(1346-9649). 2023 ; 27 (1) : 84-92.

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

- 1). Aaron Eakman, Yuki Kawakatsu, Miki Takahata, Shuhei Muraoka, Daisuke Kudo, Shinji Satake, Toshiaki Sato. Predictors of sleep duration among university students in Japan: Cross-cultural insights for developing sleep health interventions. Sleep 2023. Indiana Polis (US). 2023 Jun
- 2). Toshiaki Sato, Yuki Kawakatsu, Miki Takahata, Shuhei Muraoka, Daisuke Kudo, Shinji Satake, Aaron Eakman. Chronotypic characteristics of sleep, mental health, and daily life of Japanese university of health sciences students. Sleep 2023. Indiana Polis (US). 2023 Jun
- 3). Hoshikawa K, Yuri T, Oishi R, Uno T, Nagai J, Giambini H, Mura N: Muscle belly ratio is the most suitable for estimating the activity of the torn supraspinatus muscle. Orthopaedic Research Society 2023 annual meeting, Dallas, USA, 2023 Feb
- 4). Uno T, Mura N, Yuki I, Oishi R, Takagi M: Factors correlated with the optional tension for arthroscopic rotator cuff repair using Grasper Tensioning Attachment. 15th International Congress of Shoulder and Elbow Surgery, Rome, Italy; 2023 Sep
- 5). Uno T, Mura N, Yuki I, Takagi M: Shoulder activity of the contralateral shoulder as a prognostic factor in patients with arthroscopic rotator cuff repair. 15th International Congress of Shoulder and Elbow Surgery, Rome, Italy; 2023 Sep
- 6). Hoshikawa K, Yuri T, Oishi R, Uno T, Nagai J, Giambini H, Mura N: Muscle belly ratio is the most suitable estimate of the activity of the torn supraspinatus muscle. 15th International Congress of Shoulder and Elbow Therapist, Rome, Italy; 2023 Sep
- 7). Hoshikawa K, Oishi R, Yuri T, Uno T, Nagai J, Giambini H, Mura N: Quantitative fatty infiltration analysis of the supraspinatus muscle from MRI images. World Physiotherapy congress 2023, Dubai, UAE ; 2023 Sep

- 8). Daisuke Kudo, Tadaki Koseki, Kaito Yoshida, Keita Takano, Takatsugu Sato, Natsuki Katagiri, Mitsuhiro Nito, Shigeo Tanabe, Tomofumi Yamaguchi. Combination of individualized oscillatory tDCS and electrical noise stimulation can facilitate corticomuscular coherence and motor skill acquisition in healthy individuals. Neuroscience 2023. Washington DC (US). 2023 Nov

B) 国内学会・研究会など

- 1). 宇野智洋, 高原政利, 原田幹夫, 丸山真博, 佐竹寛史, 佐々木淳也, 村成幸, 高木理彰: 整形外科分野におけるスポーツ医学の多様性 小児スポーツ障害予防における貢献 野球肘検診. 第 96 回日本整形外科学会学術総会, 神奈川県横浜市, 2023.5
- 2). 原田幹夫, 村成幸, 高原政利, 佐竹寛史, 高木理彰: スポーツ選手の胸郭出口症候群 パルスオキシメーターの有用性. 第 96 回日本整形外科学会学術総会, 神奈川県横浜市, 2023.5
- 3). 佐々木杏莉, 鈴木栄三郎, 本間康太郎, 村成幸, 鈴木克彦: 運動観察療法における異なる観察時間がミラーニューロンシステムの活動性および手指運動機能に与える影響. 第 60 回日本リハビリテーション医学会学術集会, 福岡県福岡市, 2023.6
- 4). Nagai J, Mura N, Uno T, Oishi R, Yuki I, Takagi M: Young English Award Session. A study of threshold in the physical findings of symptomatic and asymptomatic rotator cuff tears in the same patients. 第 120 回東北整形災害外科学会, 福島県福島市, 2023.6
- 5). 槇瑞穂, 星川恭賛, 浦山樹, 村成幸: 投球動作による肩内旋可動域制限が改善するとパフォーマンスは向上するか. 第 1 回日本スポーツ整形外科学会学術集会, 広島県広島市 2023.7
- 6). 鈴木真央, 村成幸, 大石隆太, 永井惇, 宇野智洋, 結城一声, 高木理彰: 鏡視下腱板修復術において拘縮に対する追加の処置は必要か?. 第 1 回日本スポーツ整形外科学会学術集会, 広島県広島市, 2023.7
- 7). 慶徳民夫, 丹野克子: 小学生への障害理解教育授業前後の障害者交流意識の比較. 第 31 回日本健康教育学術集会, 東京都千代田区, 2023.7
- 8). 宇野智洋, 結城一声, 村成幸: ノットレス DAFF 法では関節窩骨吸収は防げるか?. 第 28 回肩関節手術研究会, 東京都千代田区, 2023.8
- 9). 仁藤充洋, 工藤大輔, 小関忠樹, 吉田海斗, 田辺茂雄, 山口智史: 頸部への経皮的ランダムノイズ刺激は皮質脊髄路出力を増大させる. 第 46 回日本神経科学大会, 宮城県仙台市, 2023.8
- 10). 高橋愛, 今野佳奈, 鈴木栄三郎: 現実の運動観察と動画による運動観察の学習効果の差異. 第 41 回東北理学療法学術大会, 岩手県盛岡市, 2023.9
- 11). 加藤浩, 藤田努, 岡澤和哉, 奈須勇樹: 自然歩行時における健康高齢者と変形性股関節症患者の腕振り角度と脊柱回旋角度の関連. 第 11 回日本運動器理学療法学術大会, 福岡県福岡市, 2023.10
- 12). 奈須勇樹, 加藤浩, 藤田努, 岡澤和哉, 田中友章, 川口謙一, 中島康晴: 人工股関節全置換術後患者の 2 週時における歩行特性一歩行比を用いた検討. 第 11 回日本運動器理学療法学術大会, 福岡県福岡市, 2023.10
- 13). 森川大貴, 加藤浩, 石田和宏, 宮城島一史, 柳橋寧, 百町貴彦: 立位体幹屈曲運動におけるモーションセンサーから得られる推定角度情報の妥当性の検討. 第 11 回日本運動器理学療法学術大会, 福岡県福岡市, 2023.10
- 14). 嶋村剛史, 加藤浩: 高齢健常女性と股関節外傷術後患者における歩行動作の滑らかさの検討. 第 11 回日本運動器理学療法学術大会, 福岡県福岡市, 2023.10
- 15). 松田友秋, 加藤浩: 歩行動作の時間的・空間的パラメータが側方重心移動に及ぼす影響. 第 11 回日本運動器理学療法学術大会, 福岡県福岡市, 2023.10

- 16). 岡澤和哉, 濱井敏, 藤田努, 川原慎也, 原大介, 加藤浩, 中島康晴: THA 後早期の歩行パラメータは中期の Forgotten Joint Score-12 に影響する. 第 50 回日本股関節学会, 福岡県福岡市, 2023.10
- 17). 大石隆太, 村成幸, 星川恭賛, 宇野智洋, 高木理彰: 腱板断裂患者の肩峰骨頭間距離には棘下筋の収縮性が関与する. 第 50 回日本肩関節学会学術集会, 東京都新宿区, 2023.10
- 18). 新宮恵, 村成幸, 大石隆太, 永井惇, 宇野智洋, 櫻田香: ビーチチェア位後の血圧低下 飲水量と灌流指標・自律神経の関係. 第 50 回日本肩関節学会学術集会, 東京都新宿区, 2023.10
- 19). 鈴木真央, 村成幸, 小関匡史, 大石隆太, 永井惇, 新宮恵, 宇野智洋, 結城一声, 高木理彰: 外旋制限を伴う腱板断裂は術後も残存し、術後成績を低下させる. 第 50 回日本肩関節学会学術集会, 東京都新宿区, 2023.10
- 20). 永井惇, 村成幸, 宇野智洋, 大石隆太, 結城一声, 高木理彰: 鏡視下腱板修復術を受ける患者の肩痛の程度とその要因の検討. 第 50 回日本肩関節学会学術集会, 東京都新宿区, 2023.10
- 21). 大石隆太, 村成幸, 星川恭賛, 宇野智洋, 高木理彰: 棘下筋の筋収縮が肩峰骨頭間距離を維持する. 第 38 回日本整形外科学会基礎学術集会, 茨城県つくば市, 2023.10
- 22). 渡部潤一, 古川慎哉, 山本安則, 日浅陽一: 日本人若年者における運動の頻度、強度の違いとパートナーを伴う運動習慣は、便秘と負の関連にある. 第 10 回日本予防理学療法学会学術大会, 北海道函館市 2023.10
- 23). 嶋村剛史, 加藤浩: 股関節外傷術後患者における Harmonic Ratio 評価の有用性について. 九州理学療法学術大会, 熊本県熊本市, 2023.11
- 24). 村田宙, 原田幹夫, 丸山真博, 宇野智洋, 村成幸, 高木理彰: 高校野球選手における潜在性貧血症状と投球パフォーマンスとの関係. 第 34 回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 神奈川県横浜市, 2023.11
- 25). 渡部潤一, 古川慎哉, 日浅陽一: 潰瘍性大腸炎患者における座位時間と勃起不全に関する関連. 第 9 回日本ウィメンズヘルス・メンズヘルス理学療法研究会, 岡山県岡山市, 2023.11
- 26). 高橋保雅, 目見田洋輔, 高橋真司, 谷内幸喜, 渡部潤一: 当院で行っている生活期の装具フォローの現状一課題の明確化とその解決策一. 第 51 回四国理学療法士学会, 高知県高知市, 2023.11
- 27). 慶徳民夫, 北山淳, 嶋田隆一, 佐野祐貴子, 丹野克子: 小学校における ICF 概念にもとづく障害理解教育授業の効果. 第 57 回日本作業療法学会, 沖縄県宜野湾市, 2023.11

III. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

- 1). 丹野克子 (プログラム委員): 日本認知症ケア学会 2023 年度東北ブロック大会, 宮城県仙台市, 2023.8

IV. 社会貢献・地域貢献

① 公開講座・講演会・研修会・講習会・高校へ出張講義などの講師

- 1). 石川仁: 一般社団法人鶴岡地区医師会 荘内地区健康管理センター健康診断業務説明会・講演会講師, 山形県鶴岡市, 2023.3
- 2). 石川仁: 鶴岡市立荘内看護専門学校 非常勤講師, 山形県鶴岡市, 2023.5~
- 3). 石川仁: 宮城大学 非常勤講師, 宮城県黒川郡大和町, 2023.6
- 4). 石川仁: 一般財団法人山形県臨床検査技師会 公開講演会講師, 山形県山形市, 2023.6

- 5). 丹野克子：「課題整理総括表のケアマネジメントへの活用について」。寒河江市主催研修会講師，山形県寒河江市，2023.6
- 6). 赤塚清矢：「健康と生活を支える理学療法」。令和5年度山形県立東桜学館高等学校 SSH 事業連携講座講師，山形県山形市，2023.8
- 7). 永瀬外希子：令和5年度山形県立東桜学館高等学校 SSH 事業連携講座講師，山形県山形市，2023.8
- 8). 赤塚清矢：第1091回臨床実習指導者講習会ファシリテーター，山形県山形市，2023.8
- 9). 鈴木栄三郎：第1091回臨床実習指導者講習会講師，山形県山形市，2023.8
- 10). 石川仁：鶴岡市第四学区 生き生き健康講座 公開講座講師，山形県鶴岡市，2023.9
- 11). 渡部潤一：「高校生に知ってほしい健康知識についてー男女の性差についても考えるー」。山形県立東桜学館高等学校令和5年度 SS 健康科学講師，山形県東根市，2023.9
- 12). 渡部潤一：「現場でできる発達障害児の運動支援～発達障害児へのサポートを考える～」。山形県立保健医療大学令和5年度県内医療従事者講習会講師，山形県山形市，2023.9
- 13). 丹野克子：「顔の見える多職種連携を考える研修会ー利用者と家族を支える多職種連携」。山形県介護支援専門員協会令和5年度第2回山形地区支部研修会講師，山形県山形市，2023.10
- 14). 丹野克子：「2023年度薬剤師認知症対応力向上研修 対応編」。山形県薬剤師会研修会講師，山形県山形市。2023.10
- 15). 加藤浩：青森県理学療法士会主催研修会 講師，青森県八戸市，2023.11
- 16). 石川仁：公益社団法人山形県看護協会 IHEAT 研修会講師，山形県山形市，2023.11
- 17). 赤塚清矢：「ケアマネジメントの展開ー筋骨格系疾患と廃用症候群に関する事例」。令和5年度介護支援専門員実務研修講師及び更新研修講師，山形県山形市，2023.2
- 18). 永瀬外希子：令和5年度山形県介護支援専門員専門研修及び更新研修講師，Web 開催，2023.11
- 19). 室伏祐介：山形県立新庄北高等学校出張講義，山形県新庄市，2023.11
- 20). 丹野克子：「在宅復帰におけるリハビリ職との連携」。山形県介護支援専門員協会最上地区支部研修会講師，山形県新庄市，2023.12

② 公的機関等の委員

鈴木克彦

- ・ 東北理学療法学会，査読委員
- ・ 山形理学療法学会，査読委員

加藤浩

- ・ 一般社団法人日本運動器理学療法学会，副理事長
- ・ 公益社団法人日本理学療法士協会 運動器認定試験作問部会，部会長
- ・ 理学療法ジャーナル，編集委員
- ・ 日本運動器理学療法学会学術誌，副編集長
- ・ 日本基礎理学療法学会学術誌，査読委員

- ・ 臨床歩行分析研究会学術雑誌，査読委員
- ・ 東北理学療法学，査読委員

石川 仁

- ・ 日本公衆衛生雑誌，査読委員
- ・ 寒河江市西村山郡医師会/総合健診センター，人間ドック専門委員

村 成幸

- ・ Journal Orthopaedic Sciences，査読委員
- ・ 日本肩関節学会，代議員
- ・ 日本整形外科スポーツ医学会，代議員・学術委員
- ・ 東北肩関節研究会 幹事

渡部潤一

- ・ 日本予防理学療法学会学術誌，査読委員
- ・ 日本糖尿病理学療法学会学術誌，査読委員
- ・ リハビリテーション教育研究，査読委員
- ・ 東北理学療法学，査読委員

丹野克子

- ・ 日本認知症ケア学会，代議員・査読委員・東北地域部会副部会長・山形県世話人
- ・ 日本保健医療福祉連携教育学会，査読委員
- ・ 東北理学療法学，査読委員
- ・ 山形県認知症ケア専門士会，顧問
- ・ 山形県介護支援専門員協会，副会長・山形地区支部会長
- ・ 認知症の人と家族の会山形県支部，監事
- ・ 山形県自立支援型地域ケア会議，助言者
- ・ 山形県ケアプラン点検アドバイザー
- ・ 山形県高齢者・障がい者虐待防止会議，委員
- ・ 山形県難病医療等連絡協議会，委員
- ・ 村山地域保健医療協議会（村山地域医療構想調整会議）在宅医療専門部会，委員
- ・ 山形市建築審査会，委員

- ・ 山形市高齢者虐待防止連絡協議会，委員
- ・ 山形市介護人材確保推進協議会，委員
- ・ 山形市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会，委員
- ・ 山形市地域包括ケア推進協議会，委員
- ・ 中山町介護認定審査会，委員
- ・ 社会福祉法人輝きの会，苦情解決第三者委員会委員
- ・ 社会福祉法人輝きの会，評議員

赤塚清矢

- ・ 東北理学療法学会，査読委員
- ・ 山形理学療法学会，査読委員
- ・ 山辺町介護認定審査会，委員

永瀬外希子

- ・ 山形県理学療法士会，事務局部長
- ・ 山形理学療法学会，査読委員

鈴木栄三郎

- ・ 日本神経理学療法学会，山形地方部員
- ・ 東北理学療法学会，査読委員
- ・ 山形県理学療法士会，教育局長・生涯学習部理事・専門領域推進部理事
- ・ 山形理学療法学会，査読委員
- ・ 山形保健医療研究，査読委員
- ・ 第32回山形県理学療法学会大会，準備委員

工藤大輔

- ・ 日本物理療法合同学会大会 2023，企業渉外局

V. 外部資金取得

- 1). 加藤浩（研究代表者）：2021～2024 年度科学研究費助成事業基盤研究 C。「最適な変動的非対称性運動を用いた股関節疾患患者の跛行改善トレーニングの試み」。課題番号 21K11291

- 2). 菅原京子, 丹野克子 (分担研究者): 2022~2024 年度科学研究費助成事業基盤研究 B. 「リモート時代の「地元創成」推進と看護人材教育ー「ザ・山形プロジェクト」の挑戦ー」. 課題番号 22H03417
- 3). 遠藤和子, 丹野克子 (分担研究者): 2022~2025 年度科学研究費助成事業基盤研究 C. 「高齢腹膜透析患者の地元暮らしを支える看護-介護チームビルディングプログラムの開発」. 課題番号 22K11176
- 4). 鈴木栄三郎 (研究代表者): 2023~2027 年度科学研究費助成事業若手研究. 「ミラーシステムへの tDCS と運動観察による上肢運動機能への効果と作用機序の解明」. 課題番号 23K16544
- 5). 慶徳民夫 (研究代表者), 丹野克子 (分担研究者): 2023 年度令和 5 年度公益財団法人福島県学術教育振興財団助成. 「小学校総合学習における障害理解教育 (DUE) のための ICF 教材の開発」.

VI. その他, 特記すべき事項

- 1). 【教育講演司会】加藤浩: 筋機能障害に対する骨格筋評価法とトレーニング戦略. 第 11 回日本運動器理学療法学会大会, 福岡県福岡市, 2023.10
- 2). 【リハビリテーションシンポジウム座長】加藤浩, 岡澤和哉: 股関節機能障害に運動療法で挑む. 第 50 回日本股関節学会, 福岡県福岡市, 2023.10
- 3). 石川仁: YBC ラジオ「ドクターアドバイスで今日も元気. ~健康診断で見られる高い有所見とそれへの対応~」, 2023.6
- 4). 【座長】渡部潤一: 第 21 回日本神経理学療法学会学会大会, 神奈川県横浜市, 2023.9
- 5). 【座長】渡部潤一: 第 10 回日本予防理学療法学会学会大会, 北海道函館市, 2023.10

作業療法学科
(2023 年)

I 研究業績

① 著書（共著）

- 1). 内山靖,藤井浩美(編著者),立石雅子. リハベーシック物理学・臨床応用物理. 東京都:医歯薬出版;2023.
- 2). 内山靖,藤井浩美(編著者),立石雅子. リハベーシック生物学・生体防御学. 東京都:医歯薬出版;2023.
- 3). 鈴木由美. セルフケアに関連した生活環境支援. 生活環境支援. 白田滋(編集). CrossLink リハビリテーション
ンテキスト 生活環境学. 東京都:メジカルビュー社;2023. 101-110.

② 原著論文等・総説

- 1). Koseki T, Kudo D, Yoshida K, Nito M, Takano K, Jin M, Tanabe S, Sato T, Katoh H, Yamaguchi T. Combined neuromuscular electrical stimulation and transcutaneous spinal direct current stimulation increases motor cortical plasticity in healthy humans. *Front Neurosci.* 2023; 16: 1034451. <https://doi.org/10.3389/fnins.2022.1034451>
- 2). Takeshi Shimamura, Hitoshi Ishikawa, Hiromi Fujii, Hiroshi Katoh. Smoothness Evaluation Indices during Sit-to-Stand-to-Sit Motions in Healthy Older Females and after Hip Fracture Using an Accelerometer: A Pilot Study Takeshi Shimamura, *Geriatrics* 8(5) 98-98 2023.
- 3). Takeshi Shimamura, Hitoshi Ishikawa, Hiromi Fujii, Hiroshi Katoh. Smoothness of gait in healthy older females and patients with postoperative proximal femur fracture. *J Phys Ther Sci.* 2023; 35: 796-801. doi: 10.1589/jpts.35.796
- 4). Harada R, Lerdsirisuk P, Shimizu Y, Yokoyama Y, Du Y, Kudo K, Ezura M, Ishikawa Y, Iwata R, Shidahara M, Ishiki A, Kikuchi A, Hatano Y, Ishihara T, Onodera O, Iwasaki Y, Yoshida M, Taki Y, Arai H, Kudo Y, Yanai K, Furumoto S, Okamura N. Preclinical Characterization of A Novel Tau PET Tracer [18F]SNFT-1: Comparison of Tau PET Tracers. *J Nuc Med.* 64: 1495-1501, 2023.
- 5). Sugiura Y, Baba T, Ezura M, Kikuchi A, Hasegawa T, Nagano I, Suzuki K, Takeda A. A Case of Corticobasal Syndrome and Posterior Cortical Atrophy with Biomarkers of Alzheimer Disease. *Alzheimer Dis Assoc Disord.* 37: 243-245, 2023.
- 6). Ishiyama S, Hasegawa T, Sugeno N, Kobayashi J, Yoshida S, Miki Y, Wakabayashi K, Fukuda M, Kawata Y, Nakamura T, Sato K, Ezura M, Kikuchi A, Takeda A, Aoki M. Sortilin acts as an endocytic receptor for α -synuclein fibril. *FASEB Journal.* 37: e23017, 2023.
- 7). Tadayoshi Minamisawa, Noboru Chiba, Eizaburo Suzuki. Modulation of lower limb muscles and trajectory correction in the bipedal stance during visual perturbation *PeerJ* 11 e14631-e14631 2023.
- 8). Kaori Inoue, Miyako Takada, Yuka Oyama, Kana Takahashi, Hayato Shibuma, Yumi Suzuki, Kayoko Yokoi, Kazumi Hirayama. Difficulty in Counting Similar Juxtaposed Items after Subarachnoid Hemorrhage: A Case Report. *Asian Journal of Occupational Therapy.*2023 19(1) 63-69
- 9). Yumi Suzuki , Hiromi Fujii. Influence of Eye Movements on Writing Pressure During Handwriting: A Cross Sectional Study ; *Engineering: Open Access.*2024.2(1).01-11
- 10). Sotokawa T, Nasu S, Ikuta J, Sonohara K. Evaluation of driving fitness using driving simulators in patients with right-hemisphere damage: an unmatched case-control study. *Top Stroke Rehabil.* 2023 Jul 16:1-11. doi: 10.1080/10749357.2023.2235797. Epub ahead of print. PMID: 37454345.
- 11). Manabu Sasaki. Measurement of arm mass putting arm on the platform scale in a sitting position and Analyzing based on a theoretical model. *Asian journal of Occupational Therapy,* 2023, V19N1, 243-249.
- 12). 長沼 誠, 橋爪和足, 鈴木克彦, 佐藤寿晃, 藤井浩美, 内藤 輝. ヒト前腕回内外および肘屈伸の組合せ運動に関する筋電図学的解析. *山形大学医学部紀要.* 2023 ; 41(1) : 1-11.

- 13). 辺見大剛, 高窪祐弥, 村川美幸, 鈴木克彦, 高木理彰, 佐藤寿晃. 人工股関節全置換術後患者における先行脚の違いによる浴槽側方またぎ動作の解析.」The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine. 2023 ; 60(8) : 714-722.
- 14). 【総説】大戸普賢, 松田直子, 伊藤香織, 伊藤詩奈, 森川敦子, 藤井浩美. 不登校児の訪問リハビリテーション. 総合リハビリテーション. 2023 ; 51(9) : 955-961.
- 15). 【総説】菊池昭夫 : パーキンソン病の嚥下障害. 高次脳機能研究. 2023 ; 4 : 200-206.
- 16). 【総説】渋間勇人, 森直樹. NICUにおける作業療法, 作業療法ジャーナル. 2023 ; VOL57 (8) : 946-951.
- 17). 森松千夏, 小野浩, 外川佑. ドライビングシミュレーター評価で両眼瞼下垂が偶然判明した一症例. 日本安全運転医療学会誌. 2023 ; 2(1) : 54-59.
- 18). 生田純一, 外川佑, 那須識徳, 川間健之助. 脳血管障害者のドライビングシミュレーターにおける運転パフォーマンスの主成分分析 : ケースコントロール研究. 2023 ; 42(2) : 141-150.
- 19). 本間健太, 穂満稔里, 外川佑. 回復期リハビリテーション病棟脳卒中患者における, 抑うつ症状と意味のある作業の満足度, 自己効力感との関連. 2023 ; 42(4) : 460-468.
- 20). 【総説】外川佑. 第5回ドライビングシミュレータの活用-作業療法におけるテクノロジーの活用-. 作業療法ジャーナル. 2023 ; 57 (2) : 156-160
- 21). 【総説】千葉登, 西堀陽輔, 石垣順子, 伊藤麻子, 後藤優子, 佐藤千鶴子, 佐藤知佐, 志釜光, 鈴木樹美枝, 辺見大剛. 山形県内の内部障害作業療法の実態調査. 山形県作業療法学会誌. 2023 ; 21(1) : 43-47.

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

- 1). Toshiaki Sato, Yuki Kawakatsu, Miki Takahata, Shuhei Muraoka, Daisuke Kudo, Shinji Satake, & Aaron M. Eakman. Chronotypic characteristics of sleep, mental health, and daily life of Japanese university of health sciences students. Sleep 2023, Indianapolis, USA, Jun 3-7, 2023.
- 2). Aaron M. Eakman, Yuki Kawakatsu, Miki Takahata, Shuhei Muraoka, Daisuke Kudo, Shinji Satake, & Toshiaki Sato. Predictors of sleep duration among university students in Japan: Cross-cultural insights for developing sleep health interventions. Sleep 2023, Indianapolis, USA, Jun 3-7, 2023.
- 3). Yuki Kawakatsu, Miki Takahata, Shinji Satake, Toshiaki Sato, & Aaron M. Eakman. Brief cognitive-behavioral therapy for insomnia among Japanese university students with sleep disturbances. Sleep 2023, Indianapolis, USA, Jun 3-7, 2023.
- 4). Benedetto A, Butler C, Nito M, DeSantis D, Pearcey G, Heckman CJ, Perez MA: Understanding Clonus in Humans with Chronic Spinal Cord injury. The 62nd International Spinal Cord Society Annual Scientific Meeting, Edinburgh, Scotland; 8-11 Oct, 2023
- 5). Nito M, Chen B, Nielsen JB, Perez MA: Post-Activation Depression is Attenuated in Humans with Spinal Cord Injury with and without Spasticity. The 52th Annual Meeting of the Society for Neuroscience, Washington, DC; 11-15 Nov, 2023
- 6). Kudo D, Koseki T, Yoshida K, Takano K, Sato T, Katagiri N, Nito M, Tanabe S, Yamaguchi T: Combination of individualized oscillatory tDCS and electrical noise stimulation can facilitate corticomuscular coherence and motor skill acquisition in healthy individuals. The 52th Annual Meeting of the Society for Neuroscience, Washington, DC; 11-15 Nov, 2023

B) 国内学会・研究会など

- 1). Sato T, Nito M, Shimada K, Yoshimoto T, Hashizume W, Naito A: Spinal reflex arc from biceps brachii to the middle and posterior parts of deltoid in humans ; a post-stimulus time-histogram study. 第128回日本解剖学会総会・全国学術集会, 宮城県仙台市, 2023.3
- 2). Shimada K, Nito M, Sato T, Yoshimoto T, Hashizume W, Naito A: Facilitation from the biceps brachii to the middle part of the deltoid in humans: an electromyogram-averaging study. 第128回日本解剖学会総会・全国学術集会, 宮城県仙台市, 2023.3
- 3). Yoshimoto T, Nito M, Shimada K, Sato T, Hashizume W, Naito A: Oligosynaptic inhibition of group Ia afferents between the anterior and posterior parts of the deltoid in humans. 第128回日本解剖学会総会・全国学術集会, 宮城県仙台市, 2023.3
- 4). 大丸陽平, 川勝祐貴, 木川田紗千枝, 小幡裕. 精神科療養病棟の行事運営の改善に向けた取り組み~患者の主体性に着目して~. 第33回東北作業療法学会, 宮城県仙台市, 2023.6
- 5). 仁藤充洋, 工藤大輔, 小関忠樹, 吉田海斗, 田辺茂雄, 山口智史. ヒト頸部への経皮的ランダムノイズ刺激による皮質興奮性の増大. 第17回 Motor Control 研究会, 東京都文京区, 2023.8
- 6). Nito M, Kudo D, Koseki T, Yoshida K, Tanabe S, Yamaguchi T: Transcutaneous Spinal Random Noise Stimulation Enhances Corticospinal Transmission in Healthy Humans. 第46回日本神経科学大会, 宮城県仙台市, 2023.8
- 7). 渋間勇人, 青木倉揚, 松内祥子, 森直樹, 大河内眞也, 色川俊也, 小川浩正, 赤羽和博, 黒澤一. 早産児における新生児一過性多呼吸と呼吸 窮迫症候群の呼吸障害重症度の比較. 第55回日本小児呼吸器学会学術集会, 兵庫県豊岡市 (ハイブリッド開催), 2023.10
- 8). 森松千夏, 外川佑, 加世田ゆみ子, 溝上達也. 脳卒中急性期患者の自動車運転再開における神経学的特徴. リハビリテーション・ケア合同研究大会広島 2023, 広島県広島市, 2023.10
- 9). 井上香, 中居真紀子, 坂本和貴, 小林良太, 森岡大智, 下村辰雄, 玉井顕, 平山和美. レビー小体型認知症の色恒常性の障害. 第47回日本高次脳機能障害学会学術総会, 宮城県仙台市, 2023.10
- 10). 佐藤寿晃, 川勝祐貴, 高畑未樹, 佐竹真次. 医療系学生を対象にしたクロノタイプ別による睡眠の質の特徴. 第30回山形県作業療法学会, 山形県酒田市, 2023.10
- 11). 大戸普賢, 松田直子, 森川敦子, 藤井浩美: 不登校児への訪問作業療法の有効性: ゲームへの依存から日常生活活動が低下していた事例. 第57回日本作業療法学会, 沖縄県宜野湾市, 2023.11
- 12). 伊藤詩奈, 伊藤香織, 森川敦子, 鈴木由美, 藤井浩美: 自閉スペクトラム症児の感覚プロファイルと立位でのズボン履き動作との関連. 第57回日本作業療法学会, 沖縄県宜野湾市, 2023.11
- 13). 鈴木由美, 藤井浩美: 頸椎症性脊髄症者のペットボトルキャップ開封のための要因. 第57回日本作業療法学会, 沖縄県宜野湾市, 2023.11
- 14). 堀切川尚人, 加福隆樹, 鈴木由美, 藤井浩美: 前開きジャケットのファスナーを片手で閉める自助具の開発. 第57回日本作業療法学会, 沖縄県宜野湾市, 2023.11
- 15). 関本充史, 鈴木由美, 高畑進一, 由利祿巳, 藤井浩美: パーキンソン病者の自宅での余暇活動時間に影響を与える非運動症状は何か?. 第57回日本作業療法学会, 沖縄県宜野湾市, 2023.11
- 16). 田代学, 平岡宏太良, 富田尚希, 石木愛子, Tekea Berihu, Wu Yingying, 原田龍一, 菊地飛鳥, 武田和子, 草場美津江, 菊池昭夫, 古川勝敏, 渡部浩司, 麦倉俊司, 小林良太, 川勝忍, 石井賢二, 加藤隆司, 古本祥三, 岡村信行. 新規 PET 薬剤[18F]SMBT-1 を用いた AD 疾患連続体の進行予後予測に関する早期観察結果. 第42回日本認知症学会学術集会, 奈良県奈良市, 2023.11

- 17). 田代学, 平岡宏太良, 富田尚希, 小林良太, Tekea Berihu, Wu Yingying, 原田龍一, 菊地飛鳥, 武田和子, 草場美津江, 菊池昭夫, 古川勝敏, 渡部浩司, 麦倉俊司, 川勝忍, 石井賢二, 二橋尚志, 加藤隆司, 古本祥三, 岡村信行. 認知症疾患の層別化における[18F]SMBT-1 の有用性の検討プロジェクトの経過報告 2023. 第 42 回日本認知症学会学術集会, 奈良県奈良市, 2023.11
- 18). 小林良太, 川勝忍, 森岡大智, 平岡宏太良, 富田尚希, 四月朔日聖一, Tekea Berihu, Wu Yingying, 武田和子, 草場美津江, 菊池昭夫, 渡部浩司, 麦倉俊司, 古川勝敏, 石井賢二, 加藤隆司, 原田龍一, 古本祥三, 岡村信行, 田代学. 前頭側頭葉変性症における[18F]SMBT-1 PET 所見. 第 42 回日本認知症学会学術集会, 奈良県奈良市, 2023.11
- 19). 渋間勇人, 森直樹, 松内祥子, 青木倉場, 赤羽和博: NICU に入院する超低出生体重児に対する早期作業療法-General Movement Checklist を用い自発運動の縦断的变化を確認した一症例-. 第 57 回日本作業療法学会, 沖縄県宜野湾市, 2023.11
- 20). 外川佑, 岩城直幸. 損傷半球と運転補助装置の有無による脳卒中患者の運転行動特徴の差異. 第 57 回日本作業療法学会, 沖縄県宜野湾市, 2023.11
- 21). 森松千夏, 外川佑. タクシー運転手への復職にドライビングシミュレータ訓練が功を奏した急性期脳卒中の一症例. 第 57 回日本作業療法学会, 沖縄県宜野湾市, 2023.11
- 22). 井上美穂, 笹井祥充, 菊池麻依子, 伊古田雅史, 外川佑. 脳腫瘍術後早期における自動車運転再開支援の試み—脳浮腫の影響に着目した一症例—. 第 57 回日本作業療法学会, 沖縄県宜野湾市, 2023.11
- 23). 渋間勇人, 青木倉場, 松内祥子, 三條右京, 森直樹, 大河内眞也, 色川俊也, 小川浩正, 赤羽和博, 黒澤一: Silverman score の項目別の意義を考える~新生児静脈血液ガス PCO2 値の観点から. 第 33 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会, 宮城県仙台市, 2023.12

III. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

- 1). 藤井浩美: 第 24 回日本訪問リハビリテーション協会学術, 大会長, 山形県山形市, 2024.6
- 2). 佐藤寿晃: 第 24 回日本訪問リハビリテーション協会学術, 実行委員長, 山形県山形市, 2024.6
- 3). 鈴木由美: 第 24 回日本訪問リハビリテーション協会学術, 事務局長, 山形県山形市, 2024.6
- 4). 井上香: 第 24 回日本訪問リハビリテーション協会学術大会, 常任実行委員, 山形県山形市, 2024.6
- 5). 川勝祐貴: 第 24 回日本訪問リハビリテーション協会学術大会, 常任実行委員, 山形県山形市, 2024.6
- 6). 高畑未樹: 第 24 回日本訪問リハビリテーション協会学術大会, 常任実行委員, 山形県山形市, 2024.6

IV. 社会貢献・地域貢献

① 公開講座・講演会・研修会・講習会・高校へ出張講義などの講師

- 1). 森直樹: 山形県立村山特別支援学校校内研修会講師, 山形県山形市, 2023.1
- 2). 森直樹: 高畠町幼少中連絡協議会研修会講師, Web 開催, 2023.1
- 3). 井上香: 「作業療法」. 山形県立山辺高等学校模擬授業講師, 山形県山辺町, 2023.1
- 4). 川勝祐貴: 「言語療法」. 山形県立山辺高等学校福祉科外部講師, 山形県山辺町, 2023.1
- 5). 菊池昭夫: アルツハイマーの症候と治療. 令和 5 年度医療従事者講習会講師, 山形県山形市, 2023.2

- 6). 森直樹:山形市立滝山小学校校内研修会講師, 山形県山形市, 2023.2
- 7). 千葉登:山形能力開発促進センター(ポリテクセンター山形)講師, 山形県山形市, 2023.2,8
- 8). 藤井浩美:エフエムやまがた「教えてヒポクラテス」:「遊び」を通した子どもへの日常生活支援, 2023.2
- 9). 佐々木学:学校法人羽黒学園羽黒高等学校出張講義講師, 山形県鶴岡市, 2023.5
- 10). 佐藤寿晃:「日本と世界の作業療法の動向」. 日本作業療法士協会現職者共通研修講師, Web 開催, 2023.6,10
- 11). 佐藤寿晃:日本作業療法協会臨床実習指導者講習会講師, Web 開催, 2023.6,10,11
- 12). 佐藤寿晃:令和5年度山形県介護支援専門員研修専門研修講師, Web 開催, 2023.6
- 13). 仁藤充洋:「末梢磁気刺激の基礎と臨床」. 日本物理療法学会オンラインセミナー講師, Web 開催, 2023.6
- 14). 千葉登:特別養護老人ホームつばさノ杜 介護技術講習講師, 山形県南陽市, 2023.6
- 15). 森直樹:こまくさ学園保護者研修会講師, 山形県山形市, 2023.6
- 16). 森直樹:酒田西高等学校進学相談, 山形県酒田市, 2023.6
- 17). 井上香:山形県作業療法士会臨床実習指導者講習会講師, 山形県山形市, 2023.6,9,10
- 18). 森直樹:山形県立村山特別支援学校校内研修会講師, 山形県山形市, 2023.7
- 19). 森直樹:山形県立米沢養護学校校内研修会講師, 山形県米沢市, 2023.7
- 20). 森直樹:「読み書きの困り学習につまずきのある子どもの理解と支援」. 荘内銀行ふるさと創造基金研修会講師, 山形県山形市, 2023.7
- 21). 井上香:学校法人権野学園米沢中央高等学校出張講義講師, 山形県米沢市, 2023.7
- 22). 井上香:介護労働安定センター山形支所ケア・サポート講習(バリアフリーリフォーム科)講師, 山形県山形市, 2023.8,9
- 23). 川勝祐貴:スーパーサイエンスハイスクール(SS)に関わる事業. SS 健康科学講師, 山形県山形市, 2023.8
- 24). 佐藤寿晃:スーパーサイエンスハイスクール(SS)に関わる事業. 山形県立東桜学館高等学校 SS 健康科学講師, 山形県東根市, 2023.8
- 25). 佐藤寿晃:令和5年度山形県介護支援専門員研修講師, Web 開催, 2023.9
- 26). 千葉登:山形県立酒田東高等学校 出前講義講師, 山形県酒田市, 2023.9
- 27). 井上香:山形県立鶴岡北高等学校進学説明会, 山形県鶴岡市, 2023.9
- 28). 井上香:山形県立寒河江高等学校進学説明会, 山形県寒河江市, 2023.9
- 29). 森直樹:寒河江市立保育園研修会講師, 山形県寒河江市, 2023.10
- 30). 森直樹:山形県私立幼稚園・認定こども園協会第2回教職員研修会講師, 山形県山形市, 2023.10
- 31). 佐藤寿晃:公益社団法人山形県スポーツ振興21世紀協会いきいき健康運動塾講師, 2023.11
- 32). 森直樹:山形市立東沢小学校校内研修会講師, 山形県山形市, 2023.11
- 33). 森直樹:山形県立山形養護学校校内研修会講師, 山形県山形市, 2023.11

- 34). 高畑未樹：「睡眠と健康～睡眠の質を高める方法～」．令和5年度山形県立保健医療大学公開講座，山形県山形市，2023.12

② 公的機関等の委員

佐藤寿晃

- ・ 日本作業療法士協会，学会演題審査委員
- ・ 一般社団法人山形県作業療法士会，理事
- ・ 放送大学山形学習センター 客員教授
- ・ 日本作業療法研究学会 査読委員
- ・ 福島県立医科大学 保健科学部 非常勤講師

藤井浩美

- ・ Asian Journal of Occupational Therapy，査読委員
- ・ 独立行政法人 大学改革・学位授与機構 学位審査専門委員
- ・ 日本 OT イノベーション機構あからん，理事
- ・ 全国作業療法系大学院ゼミナール，世話人
- ・ 日本 COG-TR 学会，山形コグトレ研究会 世話人
- ・ 山形形態機能研究会，世話人
- ・ 東北メディカル学院，非常勤講師

菊地昭夫

- ・ 日本神経学会，代議員
- ・ 日本パーキンソン病・運動障害疾患学会 (MDSJ)，評議員

仁藤充洋

- ・ Frontiers in Human Neuroscience, Review Editor

森 直樹

- ・ 文部科学省「外部専門家派遣事業」，運営委員
- ・ 日本作業療法士協会，学会演題審査委員
- ・ 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会，編集委員
- ・ 日本感覚統合学会，社会貢献部委員
- ・ 山形県作業療法士会，査読者
- ・ 山形県障害区分認定審議会，委員

千葉 登

- ・ 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会，認定中級障害者スポーツ指導員
- ・ 財団法人日本陸上競技連盟，公認ジュニアコーチ
- ・ 財団法人日本体育協会，公認陸上競技指導員
- ・ NPO 法人障がい者スポーツクラブ，理事
- ・ 日本作業療法士協会，第二査読員
- ・ 全国リハビリテーション学校協議会，機関誌査読者
- ・ 山形県作業療法士会，会誌編集部，部長
- ・ 山形県作業療法士会，学会査読委員
- ・ 山形県社会福祉協議会運営適正化委員会 選考委員会，委員
- ・ 放送大学山形学習センター，客員准教授

鈴木由美

- ・ 日本作業療法学協会，査読委員
- ・ 山形県作業療法学会，査読委員

佐々木学

- ・ 日本作業療法士協会，学術誌編集委員
- ・ 第 57 回日本作業療法学会，演題審査委員

井上 香

- ・ 山形県作業療法士会，教育部委員
- ・ 山形県作業療法士会，認知症推進委員
- ・ 山形県保健医療推進協議会，委員
- ・ 山形市介護認定審査会，委員

川勝祐貴

- ・ 山形県作業療法士会，事務局法人財務資産管理，委員長
- ・ 山形県医療審議会，委員
- ・ 一般社団法人山形県作業療法士会，査読委員

高畑未樹

- ・ 第 35 回東北作業療法学会，常任委員

V. 外部資金取得

- 1). 菊池昭夫（研究代表者）：2020～2023 年度科学研究費助成事業基盤研究 C。「モノアミン酸化酵素 B の画像化とその臨床応用」。課題番号 20K07879
- 2). 菊池昭夫（研究代表者）：2023～2025 年度科学研究費助成事業基盤研究 C。「 α -シヌクレイノパチーにおける MAO-B PET の臨床評価」。課題番号 23K06947
- 3). 仁藤充洋（研究代表者）：2022～2024 年度科学研究費助成事業若手研究。「経皮的電気刺激を用いたヒト上肢運動機能改善の試み」。課題番号 22K17628
- 4). 鈴木由美（研究代表者）：2021～2023 年度科学研究費助成事業若手研究。「非利き手における書字能力獲得のための訓練方法の検討」。課題番号 21K17494
- 5). 高畑未樹（研究代表者）：2023～2024 年度科学研究費助成事業若手研究。「呼吸困難感に対するテーラーメイドな ADL 指導の開発：主観的・客観的指標からの検討」。課題番号 23K16579

VI. その他、特記すべき事項

- 1). 【座長】森直樹：第 33 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会，宮城県仙台市，2023.12